敢然

羞恥打破

陳學昭女史の。多情佛心。

八體の健康は

快い眠りから

にれつかれぬ人は出来るだけ名を 下にした位置をさりたいものです。 それは左か下にしますさ心臓に 壁を興へ勝ちだからです、床の上 では鶏體を自由に解放的にし十分 ゆるやかな砂衣をまさひ縦や帯で はあしいでせうし工風されゝば氣 まるしいでせうし工風されゝば氣 がうして登取の がうして登取の

で借りた

の入れた設むも先方の手続

右を下にして寝め

をはルージュを発う際り込んで、その上 リームを充分際り込んで、その上 から思ひ切り濃く描きますご新館

有効でありますが上面き

【問】 私は大正十四年に渡滿

つの貸金に

では二本の證書を持つてゐる響で

たいで思ひます。適當な方法から長男の入れた證書を取消

間蘇

ろが四年前その優権者は私の長男 ら信用食で借金かしました。さこ

满

程度の中年のマダムでもルージューで直線に近く作るのです。

大い眠りによっているので か程大きいものはないでせう。 大程大きいものはないでせう。 大程大きいものはないでせう。



▲唐津舎・ 廿九日午後六時から大連市浪速町ほていで開く 連市浪速町はていで開く 場宿舎で十一月三日活花、お茶の舎を催す、一般の観覧を敷迎 の舎を催す、一般の観覧を敷迎 するさ

洲語短期講習會な開催

B 誌

院季大手合戰譜第二回先相先先番三段中村勇太郎本秋大手合戰譜第二回先相先先番三段中川新

銀 座ガールは、マダム のイツトな何處に强調しや

たのは既に一部、二部、およ か見るでせう。ここに女が が 等の魅力もないものになつて 数百年本の傳統能な キアツプに俄

然新しい手法が生れたわけで

で隨つて快よい眠りたさる事が出は何よりも鱧のこの解放にあるの 支那料理献立〇〇

銀座人の求める近代的魅力

口は廢れ

情熱に濡れ

断然・ル

ジュ禮讃

對局者のことば

を 子酢をかけて出します、 発子小匙一杯 一杯、酢大匙二杯、砂糖小匙一杯

さる様は生理上配行の自由性を動 がよいさ色々にいはれますが高過いない。 も食後二、三時間たつた時がよる事は四季を通じて必要で あります、篩い様がよい、低い様 がよいさ色々にいはれますが高過に がよいさ色々にいはれますが高過い

けません。(小野質雄)

数き、その中へ卵の尖つかをしてよく乾いた川砂なかでもに、大きいた川砂なができます。 卵の保存法 家庭重寳帖 ▲ 氣象 通報 ▲ 氣象 通報

京

發賣元

會株社式

井

商

店 波

區

ふ風に卵で卵で網であまた砂を入れて 「新興工耳其の騰進、大久保幸次ン ・ベイ・通譯ラーイフ・ベイ ・ベイ・通譯ラーイフ・ベイ ・ 大久保幸次ン

平手 先六段△飯塚勘一郎

彼氏の求める健康の眼 彼女の求める美しの眼

んで使ふか?

二人の求める情熱の職!

薬眼い心新・だん進歩

映畵にても散形にでも

スマイルあれば總てOK

朗かなれ若人よ!

オフイスでも家庭でも

舖本

社會名合置玉 阪大•京東

備綴さは貨物連絡致します 間山」致します 愛媛」三縣人に限り二割引

【答】 黄方の長男が未成年時代に「答」 黄方の長男が未成年時代に

土居八 段講

記載を は大二線では、二一種 下では、二一種 下では、二一種 下では大二線で打た は六二線で打た 一金さ引いたの 一金さ引いたの 一金さ引いたの 一金さ引いたの 一金さ引いたの 一金さ引いたの 大二線は七三銀 で、次の四四飛

であった風呂屋へ飛込み、三城も であった風呂屋へ飛込み、三城も な 大下げて中止してもらった。しか のは有 な は一女性はそれまで男のみのは有 な

たり、その方をは、当代の方を

考へても明白 一般を敢てした 一般を敢てした。 一般を敢てした。 一般を敢てした。 一般を敬でした。 一般を敬でした。



然 優

血溢腦

氏の發見にかいる亜
東京の
東京の HASETHRO

店商義野塩 麒 町修道温東市阪大 元遣祭

粉末

- 100萬(計•00)

品 川崎浜船敷出 N

温眼の椊な容器、四五錢、一圓一

代理店 一事阿奇投所(大連山縣蓮) 中事阿奇投所(大連山縣蓮) 中華 一個語四二三七番 一個語四二三七番 一個語四二三七番 一個語四二三七番 一個語四二三七番 一個語四二三七番 一個語四二三七番 10日清汽船) 出帆

香港廣東行

暖編

いい

み

ょ

の變らぬ!

11日本郵船出帆

一七・六二八番

·華小學 生工周年思索式 世七月前十春日校廿五周年記念式

【卷天】将日

鳳城縣下

他西北約二邦里の煙土坑方面に 関連首の率ねる七八十名は渾水 軽機關銃八挺を所持してゐる、 軽機關銃八挺を所持してゐる、 軽機關銃八挺を所持してゐる、

世代の は でも民衆の土匪清除動作及び投降の
しても民衆の土匪清除動作及び投降の
しても民衆の土匪清除動作及び投降の
のが起れない。
のがとは、
のがというして、
のがというして、
のが、
の

鷄と豚との 優良種畜を輸入 二十九日大連に到着

質直で質素 廿五年來の校風 奉天春日校懷舊錄 - 五周年記念を迎へて

な行はもめてゐる、之がため文智 名の規定による一週一時間の監禁 の時間は消滅では一週二時間の監禁 郎氏を訪べば二十幾年の昔を追憶

吉野町 一点室

電七七七十二

話二二四四四番

大連自動車株式會社

市浪速町五丁目二〇八

^莊運轉手養成所

内藤溪町五番地先を徘徊中の駅號。管生れ子が戦でもここ口籠を始めた 一百口口をで切取 大学者様、須野正夫である。 中頃新京黄瓜騰漁鑑館を組めた 大学者様、須野正夫であが確子は 金に從事すべく準

=

【吉林】吉林省治安維持会では我等障礙の手が日前開軍の大韓即工作に興趣して投降障礙の手城に對する暫行處理無法を作成したが大際其の内容理無法を作成したが大際其の内容は過去の非な悔み投降障礙した。

新市場を目指して

鮮人の

北鮮の魚類殺到

先づ鹽魚三千箱

活鉢的な匪

沿岸都市を窺ふ

安東附近の氷結狀況

地震は表情らく無地よくもうなの機能を認えてもだけの池心を持ってるが豊富のためには有効であった南南洲物が根を服とった土地への割込だから電方は少々の機能を認えても種極値に進みるの機能を認えてもだけの池心を持つ 第4 とく満洲國へ進出しことして 【四津】北崎の鮮魚も國際列車で

の鑑製に多性をきはめて居る、製 で居る、この時輸出鑑金製に河本 内明治町に設立され組合製に河本 の開治町に設立され組合製に河本

の窓があるが、油の窓があるが、油はもあり、懐甲に経らあり、大田に経

も進めてゐるらし も進めてゐるらし

の鑑製に多性をきはめて居る、氏自から出馬し此のシーズンに で 品は極めて良好で五千維を財標に 吉林、新京方館は今 画際 通の京 歌作中であるが来月 続め大連冷船 | 脚線に佐り駅路を開拓するつもり を のまつれて直接大連に送る響で三 でき下その方面に交渉中であるか ものまが上手継を送る事さして居 の北峡の熊城が満洲でごの転送食 のこして三手維を送る事さして居 の北峡の熊城が満洲でごの転送食 のこして三手維を送る事さして居 の北峡の熊城が満洲でごの転送食 のこして三手維を送る事さして居 の北峡の熊城が満洲でごの転送食 る のこしられて居る、 間島、 乾化 北票線に油動車 來月中

> 態調查 鳳凰城

野文 タイピスト短期餐成 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店

を 大連市飛彈町三東郷橋前 永島 大連市飛彈町三東郷橋前 永島 大連市飛彈町三東郷橋前 京島 大連市飛彈町三東郷橋前 京島 大連市飛彈町三東郷橋前 京島 大連市飛彈町三東郷橋前 京島 大連市飛彈町三東郷橋前 京島 大連市飛彈町三東郷橋前 京島

で長く立替

時間も約一時間短縮 旬頃から實施

程する日本人の薬 一局部務主性に二十 なび消滅附職地に五十 なび消滅附職地に五十 の薬 一局が地に

■ 風域 ・ 電点 ・ できる ・ でを ・ で ・ で ・ でを ・ でを

調査除は目下銀河の 大滿採全 ではいてるる を覚しには田上署 を覚しには田上署

如く此の冬は柏

文字 (本学) 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓 東京郊外水便暖房付賃百圓

市內目買盛業中都

信用 食金得相談に應う 「店用 食金得相談に應う 「店用 其他迅速融通 大連市龍田町百十五 徳 盛 社 悪比須町(大タク隣) 悪比須町(大タク隣) 馬比須町(大タク隣) ト

卸出立衣裳 語画さかい本店

店

宿

寫眞

新發明中野液

御使出富士へ ホワイ ウャスキー



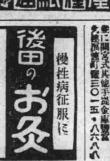






第店員参上

近江町電停前 電二一〇四七番



各紅







河解文 三浦屋販売部 ま手入致します: まずれや色やケの まずれや色やケの まずれや色やケの のがある。

有力養服漆鵬氏外多數氏で総合し に力を改ぜしが愈く機熟し山海鵬に電磁管に力を改ぜしが愈く機熟し山海鵬に電磁管して創立。 日滿合鄉の山海關電燈股份有限 公司創立 山海關電燈

(四)

滿鐵土地貸付料

十月から全般に亘り一級づい

鞍山の躍進を裏書

に引上げ

下司法係の手が午後八時網

列車に投石

乘客大騒ぎ

の鱒立を其筋へ腕出たる所蹶可を可で勝して資本金十萬元にて會社

惱みの交換手

自働電話の完成近

吉林にも失職の心配

が付かす殊に長野離電話の方も若い、交換鍍を採用して頭かな黄色いい交換鍍を採用して頭かな黄色いいで換った。 親を喪び級母の家。 十二居住李紅蓮(八 十二居住李紅蓮(八 十二居住李紅蓮(八) で最近になり燃却 たりなさせやうさ

(新京南人庭館職談の 新京南人庭館職談の で、ゐるな家人が で、ゐるな家人が に類院に贈ぎこんが に到り窓に継続さる

有護 婦見智募集、本人來談 看護 婦見智入用

中書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印表 東京 中書 東京文タイプライターの印表 東京大山道 小林又七支店

古着 其他胸不用品は他店より 日陸町 エピス 展電話二二五九五 日陸町 エピス 展電話二二五九五 前 報 参 計 直真高價買入 電話と金融

フョ 品 書議骨重

日掛 秘密級守、貸出迅速 第二三九一八 多田 地金銀鱼金灣門賣買賣清洋行

領監管等、茶菓用には

が (加利なる高熱でも絶體) (加利のなる高熱でも絶體) (利用のなる高熱でも絶體) (利用のなる高熱でも絶體) (利用のなる高熱でも絶體) (利用のなる高熱でも絶性) (利用のなる高熱でも絶性) (利用のなる高熱でも絶性) (利用のなる高熱でも絶性) (利用のなる高熱でも絶性) (利用のなる高熱でも絶性) (利用のなる高熱でも必要的なる高熱でも必要的なる。) (利用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱では、例用のなる高熱では、例用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱でも必要的などのなる) (利用のなる高熱でもなる) (利用のなる) (利用のな) (利用のな) (利用のなる) (利用のなる) (利用のなる) (利用のな) (利用のなる) (利用のな) (利用の

家政婦派遺 **逾**特 料許 ŀ ソ

電五四三九番

がに 構建物用印入物注文に 継 **多綾部商店** ズボン語 フトン綿 きん 布

跨見 尚科醫院

カ金公司を解する探金隊ありて二三世十六日韓富地東方六里接近地島町大野木方を事務所でして準備を整へ二世十六日韓富地東方六里接雲正屯にて十六日韓富地東方六里接雲正屯にの出餐したが右探金公司は大連に変した。

満日案内

地話六八二四番

金金 参加金金 参加金金 参加金金 参加加五拾额金 参加加五拾额

○名は廿七日午後三時十 あつた安東守備隊益森大 ののた安東守備隊益森大 のため

京署に引致せられ

十八娘 りを嫌ひ

子守

高州土木建築協會食堂の人類名人用素人にてもの人類名人用素人にてものと人類名人用素人にてもの。 西品 泰制業債券電話賣買金融 泰斯業債券電話賣買金融 泰斯業債券電話賣買金融

貸衣 袋 口陸町 三浦屋

登衣 裳 婚禮 用 電話二二六四五番

宋政婦 第三六六三番 中海家 第三六六三番 中海公園町五七 中海公園町五七 東海家 第三六六三番 家 政

婦

電四九一〇番 社主 上田末松 大連市若狭町大タク前

大連沙河口大正通八五 三共商会 大連沙河口大正通八五 三共商会 水病 楽・大學ミッテルの出現 大連製場隣長半瀬局電七八六二 松本紙店へ

六八二四番 地方幣局直送 第二胃の藥を

天壁井紙紙 壁

オ

金巾天竺

在理代河流·通经京时期间 店商井藤 春九四八五・紅電 血消化器疾 触灸學得業士

方頃市内柳町料理店警樓裏 (春天)二十七日午前四時

はこれ等不正常者に生き

社敷地等も滿洲側の理解ある處置

東日本人の同様により同家の女中東日本人の同様により同家の女中

解: 再び奉天に響戻り市内震速通りの を して佳木斯に赴き約一ケ月同地で を でを表に響戻り市内震速通りの がでを表に響戻り市内震速通りの がれた男を相手に○○啓賞をなる を して佳木斯に赴き約一ケ月同地で を して佳木斯に赴き約一ケ月同地で

く実統化と陳者の筆師によって失 既締戯化に旅行し終齢膨も着るし 際はその数三千さいはれ安東側の

れた人名は今夏來數

通する幹様は総の鑑計蔵も着々と、 治・のより回避さの連絡及びこれに中年を終い際単地問題も斯くして

を保安係に戯出たは筋の美人…… 々女を見舞に行つてゐたさ で体製してゐたがその間湾西は膨

鮮人密輸業者

農業移民

國境案の

他で一種日は如何にしても織州。 縁党中である となってゐた關係上入省手綱を れ方に何れも頒集 希望者の東下書らればなら四間 管泊者もない旅館

たが続半年に或る空地の調査が の必要事項はこれな取継め中央政 の必要事項はこれな取継め中央政 の必要事項はこれな取継め中央政 の必要事項はこれな取継め中央政 の必要事項はこれな取継め中央政

『錦州』総州居留民會では一 葫蘆島 視州居留民會

日本人を娶つて

大喜びの洋車夫

白痴の美人奉天署

すり○○除総権軍費以下二十三名を 一に戦いんさ二十七日午後一時よ で10○除総権軍費以下二十三名を 東式終了後午後一時三十分發第一 一に戦いんさ二十七日午後一時よ 野乳の映画を映画の中で 野の映画を映画の中で 野の映画を映画の中で 野の動語、徐興さして織引、己が

たかけられて居る

『鐵篇』元舜城中學教諭新井武八 和各方館の援助によって階談戦備 れ各方館の援助によって階談戦備 た強めてゐたが愈々施設も完備し たかで來る一日午後三時より表験 に於て開議式を襲行さる箸で今後 自治日語義塾 田庄臺の水田

(本来) 東亞凱索河際山田庄 海東が近の安全農村の開催し着く地 接も一十二第一回の場外を行った まる十七二第一回の場外を行った まる十七二第一回の場外を行った まる十七二第一回の場外を行った を記する際屋もの際屋も を記する際屋の窓口田庄

明治節祝賀會

官一行は二トレー・

石光侍從武官

十前十時開

屬地乘入車輛

所は関原地方事務所庶務係へ会學堂に於て開催、但就賀會を知る一、祝賀會同午後零時三十分関原

本関令の辭▲審金報告▲褒賞授 與▲會長祝辭▲關東長官告辭▲ 來實脫辭▲受賞者總代答辭

を考慮し内地に除す事さなったひ出たので奉天器ではふでの特楽

女に使つて

途に自殺

【奉天】現在北平にある東北麓民の数は二千四百餘人之職せられるの大部分は東非分愈、公安原、紅山之會、東北艦民教養會等の保護により生活と居るが何艘武氏もこれより生活と居るが何艘武氏もこれば、東北艦民を表表があれば之な法遣しようさ、東北をもほ

るに見兼れ時の奉天器に保護を顧

東北難民を送還

北平の當局對策に腐心

當社

一千四百株であるさ

日の日曜日を利用し配料質品上から見た初齢なの意味を以つて神膳の歌を見な事にはつて神膳の歌を以つて神膳の歌を以つて神膳のからない。

直通線問題

開墾進捗 物業者代表の來滿な脚 題で査

年 年 かため安東に極いを変情でなっため安東に極いませることに協議成立とは関系を変情である。 機物の海外 後無限に増

田所の設立は急速に変現を開発されてゐる

主なる参加店

評會褒賞授與

分擔株振

年も清郷クラブな食場されてく申込み所 駅の低品な出除されたく申込み所 は地方事務所社會係へ

創立記念式

明治節當日に

昭和製鋼所昭和製鋼所田和製鋼所出たる。さいなり今回数型工芸者、崎物物をは上三名、崎物物 高

明すべく記載中のこころ、先ろ演者 北安鎭に新設 べく計畫中のさ

調查員視

り全員を予賞書店で一覧に優良園であってよい。今年の海外の選出版外の目的で、天本の選性を整倍しての提供品であるだけ意外の選出版外の一流番店、できたけ意外の選出版外の一流番店、できたりであるがは前に大本の場合とで、大本人が優良園書の野及の目的で、天本人が優良園書の野及の目的で、天本人が優良園書の場合とで、大本人が優大会では前に大本人を登録されている。

申立て、Aase 調中であるが、久 調中であるが、久 が登み出し受取方 良書普及運

留

全國

東京書籍商組合及び全國書籍商組合聯合會東京書籍商組合及び全國書籍商組合際では、出版が出ることになつたが出版の可能は、出版が出ることになったが出版の方式に別いて版をしく舉行され、就中誠文堂新に別いて版をしく舉行され、就中誠文堂新に別いて版をしく舉行され、就中誠文堂新出版協會の聯合主催にから出場一提供の批響を發表した。

測量機裝圖用品 完全連續燃燒嘴行 火力强大熾烈縣本語 燃料僅少經濟 調節作用適切 000 内田洋行 吉林省城新開門外 有含D及Aン 素養榮 世界で一番良質の脈油と 老間樂養館の如く不自然 的な機出による。 まっなる純良肝油の効果 烈力 する この眼鏡形油こと 薬局は推奨 健康への突進第一路です 眼鏡形油です 盤伊藤 自然の 大阪·道修町

旅順後樂園で

悟の自殺を全てたもので別に遺憾的は強いからに場合であるというとく首が廻らなくなってい

鐵嶺菊花展

し彼は本年四月以來柳町料理店 二番地居住無職湾西定一(Mo)さ

盛況を極む 事戦を行び當地の三組、**鳳凰城の**

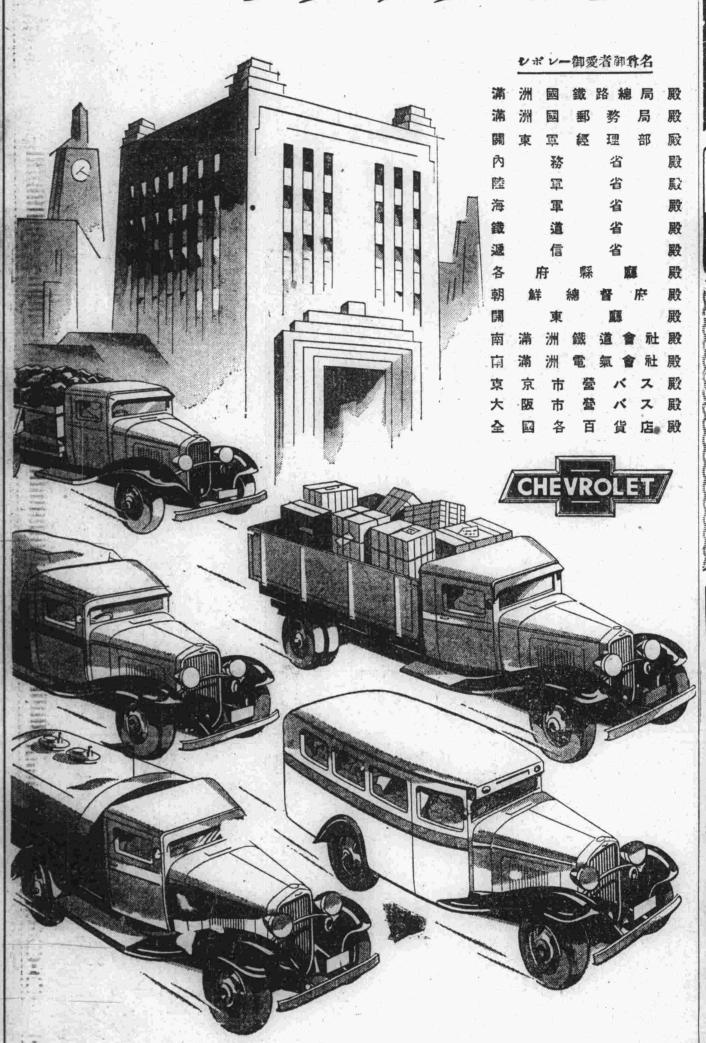
本月二十日昭春頻臨在中の同店主

12/2/2/

日

洋

利益増進は 先づ經濟的な トラックより



世界一の賣行を示し、斷然他車を壓しつゝあるシボレー・トラックの威力を御覧 下さい。一九三三年新シボレー・トラックは强大な五十六馬力の頭上弇式六氣筩 エンデンを具へ、ガソリン、オイルの消費量は少く、革新的改良が施された頑丈な 後車軸ミフレームは盆々シボレーの信賴性を一段ミ増加し、如何なる重量貨物を 積載するこも、如何なる險難悪路を運轉するこも、常に綽々たる餘裕三圓滑なる 作動を示して居ります。斯の如く優秀なるシボレー・トラックは幾多の新特徴を 有し、强力、作動、經濟の三拍子を揃へて我が運輸界を風靡して居るのであります

日本ゼネラル・モータース株式會社



日本ゼネラル・モータース株式會社特約下賓店

LIAOTUNG MOTOR COMPANY 選東モーター商會 大造市山縣通三三 意語 長) 3377 看

満蒙新天地に活躍せよ

態じます

泌尿 器

ナニワホテ

菅館完 電大 話連 爲八市

定傅金五百日 社長著ピア/の話 ピア/型録 即申越次第無代進呈

汉尿器科 皮属梅毒専門レンドン科 (西通入口) 医学博士 尾形一郎

酒陸 保



館その他の花環変が設官外各方館館その他の花環変が設度が下に、一十八十年前に放って、一十八十年前の旅順新市部を発音が飛ば、一

殉職警官招魂祭

旅順招魂碑前で執行

の順笑を深って見てるた柳、年後二時 を歴史を深って見てるた柳、年後二時 を歴史を深って見てるた柳、年後二時 を開発を深って見てるた柳、年後二時 を開発して見てるた柳、日本 の説は、年後二時 を発いても、この有様を りに極度 の説は、「一年で りに極度

を受けてるないこをが郷明した

麗はしかるべき

内鮮融和を破壊

柳は無期に崔は十五年懲役

井關檢察官の求刑

月二日午前十時より際廷の筈

『訊問を受けるな』

問へば柳は飽く迄終るに驚り歩列長が現在の心臓な

本日(世九日)限り

大連市伊勢町(浪速町角)

拓茂洋行

縦はこれに戻し

崔を毆り柳昏倒

| 本天電話|| 犯人鬼茂が緩降機局であり、彼が國際都市の大地で背後にはダンサールで背後にはダンサールでする。

た動機は、門が氏の財和に入れて、あつた大金を見て著しかしたら門はされだけ大金が入ってゐるか場にはされだけ大金が入ってゐるか場

シスホールに出入するに至り窓にも一因さはいひながら、盛んにダ被は敷地出掘の敷が多かつたこさ 按索の礎総であった、然と最近の だに破るものがなく驚ての浦洲鞭 だに破るものがなく驚ての浦洲鞭

の間に継愛問題ま

の実際に整手した、地池の重然低 の交響を進り継ば戦争で、カースを 佐は海軍電衝撃校にあって外界さ 佐は海軍電衝撃校にあって外界さ

一十八日午前六時二十分劉州車にて に凱旋するここになり新京衛戍病 に凱旋するここになり新京衛戍病 「一根院に感覚中であった川島憲兵少に奮闘して勝つき沿線各地の徹底」 の凱旋

るので、これささもに属間料金も ・一葉について四十五圓に低減され ・一葉について四十五圓に低減され 計さない、現在の料金は率天脚から城内まで五届さらてゐるがい、現在の料金は率天脚にしても市民に對して迷惑はかけない者へであるが、吾々さしても早晩合同して行くやう祈る次第である なほ乗合バスの區間制料金につい 安

調査戦略器は帰命の柳相根、崔嵬権」な休養せしめたが、柳は夢中でし

に一しころ数型には何さなくぎて二十分体態後座隊、権の審理が

大騒ぎの暗殺團公判

椅 歌であるが、

ンス嫌びは餘りにも有名である

ルダンサー吉野こさ金子浦枝(この標準さして、二十七日來泰天 ヤマトホテルで鬼族と同僚、なご奉天電話」門永三職総し鬼炭ダンスホ やかな一夜を送るうちに鬼族より奉天電話」門永三職総し鬼炭保 遅れて十八日帰奉したが、満枝は 奉天署で嚴重取調中

丸茂の情婦滿枝

兇行を知つてたか

靈感…淀町附近で

迷惑はかけない

サービスは改善

再度決裂の乗合バ

の行流新最米佛

に市役所権務派へに市役所権務派へ

おきで御申込なさ

钱二國二國一國一面

上ノ多少ニカ、ワラズ粗品進呈仕リマスニ十九日より十一月二日まで 開店披露ノ

メ御買

でまる、無難しませつすことを 教養元 大陽、製造・竹京日本橋區濱町三ノ十三

大連市磐城町八番地

高れて動人の行方を探えてぬた無

痛ましい殴りであった

でくれてぬたのは 愛黴の眼にもやは たくれてぬたのは 東天署長は語る 本天署長は語る 類望するさいふこさはこの際面 立つたが、結局兩者さもいざさ さつたが、結局兩者さもいざさ なるさ食社の資産見積りた高く して相撲らず、そこに不売り

を整理を表する。 を変える。 できる。 でる 正す 夕刊既報の明治神宮馬 るは大連二中生の襲りにつき訂 るは大連二中生記せ るは大連二中生記せ

> 毛糸はス 1



丸茂懲戒免職 附記一婦人に限り無料公開 主催 後援

に北平方面に支那語を勉強に行く 満枝に對しその間の事情につき引 「一十ツクの類を閱讀し、當時ひそか であるものさみられ、奉天響では 「一日船サロンにおいて雑誌、グラフ」この大罪を犯した様子を聞き込ん

した言葉

それ程の重大犯人に指名されてゐの運動交達または先輩連は、彼が

横き取調べ中である 横き取調べ中である

時間の問題 丸茂逮捕は

小數賀源一郎氏談

滿洲記錄保持者

最近ダン

は再度大連を訪れた窓際が充分では、でなりその後奉天に一度除つた模

職成、松山忠二郎の諸氏養地人と一職成、松山忠二郎の諸氏養地人と一般を強、小川願之助、林博太郎、芝原本郎、林博太郎、芝州嗣東長官の東連を機さし何影

決死隊哈市潜入

12

孫朝陽の部下三十名

機能他で興奮を救出せんさ金てい

立川奉天署長談

歡迎會 大連に凱旋、驟頭には岩井少勝、 一あつたが川島憲兵少佐より「お出 地で直に自動車にて大江町衛戍湖 ででは、一同は三十日午後四 匪首奪囘 るる

イド 一・五〇 普通席一・〇〇 學生〇・五〇 一月二十九日午後一時より

ヂオ商殺し事件

犯人は溫順な男

しい男です
とい男です

その平素を語る

洲海海

「ハルビン特體二十八日報」昨年 七月滿趣試験山内、機能、個見の 三氏を拡致した頭目愛画柳、融頭 「において取鯛中のさころ無疑明白 において取鯛中のさころ無疑明白 において取鯛中のさころ無疑明白 でなり一瞬日中に處形すること、特 なつた、なほ右三氏数出後間もな なつた、なほ右三氏数出しついて、高度 なった、なほ右三氏数出について、高度 はつたかは厥頭目の自由に依り明 は、個人力用動力用 てる。 ・ 本で ・ 、 本で ・ 、 本で ・ 本で

鎌定である 鎌定である 兩頭目處刑

事門 (六時領帝

取扱ひ致します到着し非常なる好評を博しましたので本年も第二回を次の方法で到着し非常なる好評を博しましたので本年も第二回を次の方法で風味佳良の滿洲産林檎を二ヶ年内地へ代送致しました處故障なく 國光特等品四貫日人一箱(箱代送料共金四圓八十錢)

出販賣組合

話 座大連五八一〇番 0

生きた葉で

大連市祭町四番地(連續日區)

滿洲果實輸

又遠方の人は申込と共に振替口座へ代金拂込下さい

及宛名を明確に記入し十一月十日迄に組合事務所へ御申込下さい、代金は其節申受けます、但盛嚮、朝鮮、北海道、沖縄、千島、伊豆大島、佐渡等御鯨り致します、御希望の方は送先

昭和八年十月二十八日

檎の箱賣並内地代送

連ら、今度の學君の提案だけは一事を発展するからかつてゐた友達 相當真面目に計議しやうされ

まれた。 素が監督に 素の 音部補

機察官の論告

判決準備に

歩山するこさになった は風前から雪泉のダンス

軍法會議緊張

東京二十八日養國通』 一、東京二十八日養國通』 一、「東京二十八日養國通」 原法二回 「東京二十八日養國通」 原法二回 「東京二十八日養國通」 原法二回 「東京二十八日養國通」 原法二回

「ダンスにおぼれたさいふ事賞 だけでも鬼夢な 壁 靴で除名し ろ」さいふのが摩井の言分であ るが、滿線體育館の空氣もダン ス反對総が有力であるのに元績 ついた彼氏、今度の大連アスレ

慶應勝つ

對法政一回戰

ではした。さつきから夫人たちをさいひながら、逸見さんが姿を

戦つぶるに見ていった。 で夫人は、池の向ふた見やつて その右にゐる

淋巴腺結核

らつしやるわ」と疑いた。 さなお腹さんがゐるでせうりその ふその強敵を早く知

防に絕對權威治療と性病豫

「まあ、郷塗姿を見て下さい。男同じ職法で、嬔島を褒め立てた。

傍の信子版が

幸段

B

お髪飾り 新新なものを より り 具

速町 電話五四〇九番

便利なり

美味なり

經濟なり

吸物煮物漬物

削る手数や煮

効力絶大なる

出す世話もな

く時間は省け

少量用るれば

足り頗る徳用

が故に極めて

て非常に重響

の醤油等凡ゆ

る料理に用ゐ

て風味は倍加

青空

(四)

(25)

をやつてゐる。次きがヒエロで、 リネットで「香薬しげれる概并の」 リネットで「香薬しげれる概并の」 辛い園遊會 80 吉近

大きな整で眠たうたつたりする。大きな整で眠たうたったりする。その後ろから様にないてもらって、國族を振つてぬる。その後ろから様にないないである。といれば、一般ないでは、一般 大装りり、これが時々さんば返りなうつたり、大きな繋で唄をうたつこと、大きな繋で唄をうたつこと、大きな繋で明をうたつこと、大きな繋で明をうたつことを対のことを対している。 で夫人は、逸見さんの日から虹 でまん」 でまんご、若い者も 「樂屋で若い者に影顔をつけてや「それごらんなさい」 さ夫人は信子嬢を願みて笑つどうですかれ」 き逸見さんにも理由がある。

「あゝ、信子さん」「はあ?」「はあ?」「とっ、信子さん」

日九十二月十年八和昭

日 て、この度はつれた瞬さん見てる できり、する、の倫がでボートに乗りずん こ 選見夫人は他のほとりに立つ 道 できりに立つ 道 「顔さいひ體格さいひ、正に三國 演物を知つてゐるので饒を報らめてまあ。いやだり」 一さ、選見さんは、倉祉の若いも

7600

We お撮影は

スタチオ

la

勢

屋

伊勢宇(浪速宇角

電話四六五五・四八六九

唯此一つ! 良い歯磨は

ライオン歯磨

なるがにも

子供さんにも

あり」さ書いた機が立つてる。ボートの軸には「販賣戦線異

何一層引立てる

お顔の御手入は今日 結髪の すぶらんで生れる モード

七町の吉市連大七六二三話電

藏甚子金 士博學医 一九六七電+八七通面連太 開 • 恂中通車電場広面橋刀計













































カンノ洋家具店

らぬ等無い いかないか 若しその筈有 るのなら古 御使用ブラシ



施店ニアリ

へてる聲なんです」

子供のうづらはびつ

やがて人間が五、六人近づいて

屹度船にからつてしまふのですよ

帝の位をふませ給ひれ

モノはイカにソのショクムにアタる

いしする固めし蜀漢の國

「あんな時、海なんか走ってるさ

あいして調直に飛上りさへすりやし【問】へし全體の意義をわかり易

ボクモ

S

4

シャッ

ヨッオ 0

ウンテンシュヤ

あればれ、人間が私達をつかま

食べました。

お母さんを見上げました。

(日曜日)

微に不思議な聲が聞えて來まし

ってじつき耳をすまして見るさ

子供のうづらはお母さんにすり

ほら、降いてごらん」

にいいました。

る。お母さんのうづらが心配さ

(1)御手紙拜見致候、二人共よ

次の候文を口語文になほしな

(3)次の言葉のわけた言へ

**お答は來週出します

候、勉強も大切なれど謄にも

三、(1)我が國の地方自治團體に

(2)たなそこの上に指さすが

(g)地方閣僚での自治の精神ではごんな種類があるか

あれ、何なの?」

さ、子供のうづらは眼を丸くし

すいた二人は夢中でそれを拾って 遊かの高粱品を見下しながらいひ山こぼれてゐましたので、お腹の りました。お母さんのうづらは、

天下を定むる三分の計

次の詩を讃んで問に答へなさ

四、次の文中片假名のさころを漢

(3)それはざんなに大切か

なはごんな精神か

報

さう、うれしいなし

子供のうづらはこをごり

H

お母さんのうづらがいひま

おいもい高粱の質が濛山こぼれて「あそこにい、こころがあるよ。

かり残されてるてちやう度うづ

く山の何ふに高粱がさころざこ

のやうな色の島が見えました。

見た事があ

お顔ですね

だれでせうか

大丈夫なんだから。お前が大きく

つづらを連れて、南の國へ渡つて さ、お母さんのうづらがいひま まだ疲れないのし らいひました。 「え、私達なつかまへてるの、「 さ、子供のうづらはふるへなが

お母さんのうづらは、さういつ と子供のうづらがいひました。 てなあに、いゝのよ。お母さんさ らかな顔でいひました。 二人は高梁昌へ下りました。 お母さんは又もさのやうなほが 一二人はしばら

「休まうかれ」

さても疲れたのよし

「怖かつたれ」 た。二人のすぐ眼の前に白い大き 二人は手をつないで飛上り さ、子供のうづらがいひまし

あたりに氣を配ってゐましたが 「さあ飛びますよっか、 をいこさはありません」 そのうづら達は子供の時、必ず られて、よく 一度はかうして、お母さんに連れ らの群が北の方から、この島を越 さがあっても、今お母さんのいつなって一人でことへ來るやうなこ 秋になるさ何百何干さいふうづ

までに大連市東公園町脳洲目報社

鏡者で大連市内の方には新聞社か

前週の答-

褒美をあげることにしました。

ら常畿通知のハガキをあげます

ません。近ころヨーロッパのお話 さて誰でせうか。日本人ではあり やあこの顔は見たことがあるど、

第六十八回の著へものは人力車の 第六十八回の著へものは人力車の

出て來る名餘い人で

すったのに、どうしたこさかの様 日毎日何十羽といふうづらが、き 言つて聞かされ さきにはいつものやうな方法で二

・人力車の影

まったやうに人間の軽に続けれて一般にかいるのであります。

小學六年生の

試

書きなさい

の発出へ

でお答へください。正解者が多い 内「滿日日曜附録係」あてハガキ には直接お送りしますから、どうなお受けさりください。混縁の方 かたのもみにまつてるてください らそれと引きかへに本社で御婆美

貴美男▲同安澤

(1) 長子3400圓

次于2720回 末于2380回

(1)次の言葉の反對語を下に ければダンタイのエンマンな るハッタッはノンまれない。 作りなさい

ざんな寒さも

半氣だゾ!

満洲にゐる兵隊さん スツカリ冬じたく

のます。防寒山



オリエンタル



後九時迄

















即5 タバコで云ふ 何さ云っても キャピタ ル

發賣元 泰東洋行



な元氣でお國のためにはたらいて のごろ滿洲國のごっでしさけ 型京の特別市でもまづ四十人の れてゐることです。こんなわけて 「童子は國のたから」「國民の養命 まづ童子からしていふことは 新京に童子團

金井木

内地土産に **淋病消渴。宇留神湯**日本橋藥局 秋期清酒品評会1於天)東洲酒造組合 **酿造元比川酒造合各会** 於順市明治里



號二十九百八千九第

特(可認物便郵種三第)



金なり」さいふこさが一機闘のさぼらいぬなかの人たちは、

西

り早く交通をひらけ ふこさが必要であるさいふこさは

首さんは満洲國のお友達と

おつかひに行くのでも、 船の便が登塗してあます カへ行くさ海や川が大へ は反野に北方の滿洲で が道路を歩いていける 行くここが出来ます 家から家へさ、ちや むったのです。それにもかいはら

なものがある今日の世の中に、悲 か。これはなぜかを申しまする、 何さ不思議なここではありません

り考へてゐて、澤山の人の利益に なるこさかしやうさしなかったか これまでのわるい支那の役人たち **本のやうなあの小さ** 寫眞說明

もらくだでなければなりません。 沙漠の筋は馬や牛ではトテ はてしなくつづくか漢です。この 1 すきゆけば、こんごは

9

ほかたは、春の日を一ばいにうけ てゆるやかに流れてゆくのごかな くださ生のお世話にならなければ うに氷の上なさんでいきます。ま ら汽車や自動車のやくめた全部 4 み入れたらすぐ馬さら 一歩蒙古の地に足なふ

の鍛道を長く一本にのばすさ約三

B

なくてはならないものです。満洲 今の世の中では交通機関さしては 使ばれるやうになって来ました。 乗合自動車や電車や飛行機はもう ん既にごぞんじのやうに、だんだ 京流洲域が出來てからは、皆さ 住んでゐる人たちにさって した便利な影物がたくさん

(加架者に限り)營業所大阪市西區本田交叉點南入西側

ライラツクサンドボツクス 接替不阪七三六六四番ライラツク著音器 ライラツク 蓄音器 あん 育

苦音は及サンドボックス

製造卸多量製造にて時價の三分一

つものは生車です。さころが

~…わるい支那の役人たちが-

いまいで形でなくてはむかび岸によくかたくはピアー

にひかせたサーニ(そり)にのつ

に出來ません。

くことができなかつた酒も

いつていけるのです。うまの首 て的いガラスの上でも走るやう

ます。舟さいかだのつかひわけで

小間紙

8 ここにも支那人の頭の

洋紙

らくに河をのぼりくだりするとい

板

紙

くかたくはりつめてしまひます。

ってやうやく運び出してゐたので

すが、今ではこの小さな汽車がひ

でその仕事をしてゐるのです

2 北端州ないういうで流

で此の「南艦北馬」さいふ言葉が こって此の「南艦北馬」さいふ言葉が こったい ないのです。それ ない 一一はあの名称い鴨緑湾と松花湾、窓、東西の名称い鴨緑湾と松花湾、窓、東西の三つの大きな河をのぞくほか を 自分が儲ける事に一生懸命

なものがある今日の世の中に、芸 萬キロメー でもあなかの人は何日も何日もか 千二百キロメートルの鐵道しかな ばならないのです。 う。それで汽車や自動車なら低かが困ってゐるかゞ著へられるでせ いさいふから、今の滿洲はざんな に交通が不便で、たくさんの人々 その数倍もある廣い滿洲には約六 うつて脳やらくだの脳をついけれ 一日か二日くらるでいけるさころ になまり色にひくくたれきがって ます。空はうすずみな流したやうにさげた館がチリンチリンさなり

ーニにのつてお話をしながらむか ひ見へあそびにいくなどさいふこ さは満洲でなければわぢはふこさ を消しすつかり水です。 あの途河 のではれる 3 水さいふ水はなにもか 荷物を一ばいつんでいきますが、 ふ考へ方には「まるつた」さいは なければなりません。つまり、滝 たを一つにまざめて、いろいろの

つてみますさ、氷上ヨットのすが にがまづ私たちの目にさまります 風をはらんだほかけぞりは目にも まらのスピードではやぶさのや もはや海に注ぐさいふ響目にい うにも思はれておもしろいではあ んな河舟にまであらはれてゐるや すべてもうけづくでごうにでもな その荷物をおろしてかへりには一 りませんか。 っていくのです。荷物をおろして るさいふ支那人らしい氣持が、こ そう一そうばらばらになってのぼ

◎皆さんの御希望に添ふ系物がの皆さんの御希望に添ふ系物が

◎値段表及び品質見本御送り致します が開電下さい!親切に敏速に!・が見本代金三十錢灘付の上

鹽辛類ワサビ漬瓶詰 佃煮飴煮水産加工品 加工品

商店に限り商報進品 (見本進呈) 問屋 滿鮮方面の御引合 離 分銅洋紙店 電話新町(三九二七

區東市阪大 角橋齊心町耶太久北 商木

らくだはかつかうがわるくて、な まづ沙漠の旅にはらくだにかぎ んだかノロマなやうですがごう さになってゐます。みなさんよ く丈夫なのです のの一つです。 これも変那人おさくいのも これはまた何さいふか

や高製は毎日何十盛もの馬車を使るのなかった昔は奥地でされる大豆 いふさころへゆく汽車です。 の夏大速で開かれた博覧會で皆さ れは消滅沿線の開原から西豊さ 製造現金問屋

そればかりでなく、あの、けるやうになったら、 わるものは

なぜ發達しなかったか

うけることができない し、又あたらしい科學

でも、すぐに、汽車や自動車でい

るのではありませんか

まずわるいこっさを触く様になる

のでは、こっては一番の酸であるとで、私たちにさって便利な交通機関は、

は、ほんさうに痛快なことではあ

りませんか。

しい出來事をしること

でのあびだに大へんな

阪港2問屋

できるさしやうこだててくれてる から、このかまは、中車の方があっくつたものださいはれてあます 姓の家はこの特車の屋根をまれて はこがたのは他の家な、それなそ て、ごんな山地でもらくらくさ旅に日本のむかしのかごかせたはせ さ大てい相場がきまつてゐます は二つ以上の輪がついてゐるも なしやうさいふのです のです。うしろまへの脳のせなか ひついたのはこの駄糊さい あます。そしてなかなか頭の の多いさころへいつては取り 家の本家本元なわけでせう。 ん、浦州のお百姓の家をごぞん 先に目をつけたのは単でせる さころなみせてるます。まづ やまはこ母車なのです。みな中車がチョットかはつてゐま 日本には雑草さい ろな楽物をつくりだ のがありますが、あ 要家のみに直賣 輪界の革命車=メヤ コースター ¥ 二五・〇〇 夏元 元

3

紙

家庭滿洲語

= 1

學者 は戦して撃見さも云ふ とこその外に、人が呼び叫ぶこさ でしばふ。

方見的名字(地

美味し

走りが参りました

(

志

多少に拘らず御用命願せす

次の言葉な支那語

緊縮節約の折柄

ててれれでんんなからう まがせかううう

外大红

ラマア

+

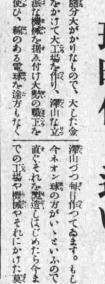
外國の電燈屋さんが苦情をいひまたテも安い電球を盛に賣り込むの ン球時代も近 ます で

使い、続のある電球を途方しなく 派な機械を据る付け大勢の職正な

使へるやうになるさ、切れ場い総

ブン

での工場や機械やそれにかけた英 今ネオン球の方がいっさいふので





航空店開き 一二名の人薬が難しく (十一月二日)

海航空資配はいよく 数達の使命なもつて創 隨意



返品返金自由・古帯道具の

船塚紫紫

すなら定評ある

里勢伊連太

蜂蜜用瓶各種 地土産に

温區機材料 **光**は品版本位6一

名物もなが本舗 電22660街

果

高材洋 行 東語ニニニ〇番 大連連鎖街常盤通 夕屋へ電話が

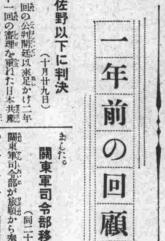
羮 鑵 詰

111111 耳鼻咽喉科医 醫學博士 森本辨之 電話五三七0 ビョウ 4 助 田支養本 株 清 篠原劑 出支資本 張 本 所店金祉 松尾仙庵堂聖龍祖司里司 **塗外** 擦用

滿洲專賞店大連市聖德街四丁目一二四大馬局藥店電話九八七四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服藥療法も効なき方最後に一度本劑

聖徳街寺自二五

元氣印作業服ミコール天服は、元氣洋行 NECES DE LA COMPANION DE LA CO **☆ 冷凍魚、鮮魚、鹽魚、罐詰各一般** 株式會社林兼大連出張所



ものですが、み

中までは入りますまいが、そのうしれます。

代つて行くものと思

立本

高級瑞西ジュラツシア蓄音器

名優爾 車司令部移駐 (同二十日) さ一ケ月浦洲国の館立 さ一ケ月浦洲国の館立 さ一ケ月浦洲国の館立 なーケ月浦洲国の館立 は、一番京に移駐する は、一番京に移駐する

か酸化鉄側

学では十一月追황販行 「同三十一日)

所で、権撃、左腰次、 な裏前深を執行しまし な裏前深を執行しまし ・なりました。それに

蘇かありまし

武力行動

(数な目前に整へた殊炳・鎖マチエフスカヤで我

機関係者五百名の参

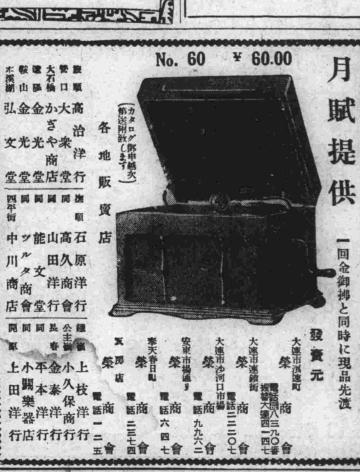
F

田久原

行店行行行行=

金金 壹億貳千壹百貳拾五萬圓 盛億貳千壹百貳拾五萬圓

No. 60 ¥ 60.00



電四三四六番 理髮器具 3 工道具 部



内服錠剤オロサンの特色及作用

局所銀劑、オロサンの特色及作用

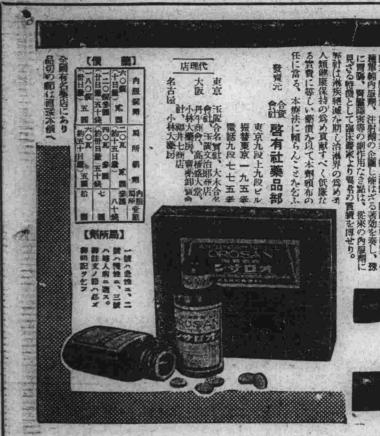
百般

大連市工場

地区雲井町五

聖

小島博士創製



動發用舶タボク

林省水產局認定

の襚尿科 法を指示せらる。敢て本療法の忌憚な 高速度化を確立し、 内服錠劑オロサンを完成、二薬併用の之に相呼應し充分なる偉効を助長する

局所銀劑 内服錠劑

沙叶

洞

淋疾治療の簡易化、

さ批判と其の眞價を確認せら

脚高評を頂いて居りまと

沿線へのおみやげは

三色彩が

本族出し徒に臨床醫家及患者を迷はす の結果は、各種藥劑獨特の眞價を疑は がら専門家の結論は、現代醫學の限界 がら専門家の結論は、現代醫學の限界 に於て、淋疾の治療は直接局所に作用 に於て、淋疾の治療は直接局所に作用 説にして、何人も異議を挟むの余地なを最善の方法とするは、確固不變の定 命的又は割期的効果ある如く宣揚す 等の作用ある内服薬の綜合効果に俟つ と是に併せて鎭痛、利尿、消炎、 威小島延吉博士は特に此點に留意して懐みなしとせず。兹に皮膚泌尿科のものあるも名實共に伴はず雲煙霧消 内服藥の創成に沒頭し、 心特殊局所劑の研究と之に合致すべ しては、局所或は内服の一方により革 所用銀劑ネオ・イヒタルギンを凝見し に亘りて苦心研究し、遂に理想的局 のとす。然るに現存する治淋劑として、何人も異議を挟むの余地な 養を皇漢、

適切有効

强腦精力



大利社

愛用者御優待

.

交錦紗

反贈呈

石界G関祖南湍大理后互場 電五二二 庫在力馬各

意注

は直接賞品の御送附を以て發表に代へます 中

太

粉

一何 個れ 宛か

三萬名樣 萬名樣

新定價金三円

家庭圓満

能率增進

職資本の統制を形成し

敦賀町役場に着河、御書

金崎宮に御観拜

題問組改鐵滿

時報で表演を表演して、一下には二十九日午前九時二十五大の際井城社の行在所を自動三略式画簿にて御出門同九時十分車式画簿にて御井縣養御同十一

軍部案の再吟味

解體論の實際的難點

には二十九日午前九時二十五幅井二十九日登岡通』天皇陸

敦賀に行幸

かっては要監を避げて次の如く語 のいては要監を避げて次の如く語 ので、革間題に

界 未 鈴 人行費 治代 喜本橋 人輔領 盛 武 村 本 人剛印 地番一批削圖公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行費

高級九年度康第中、繁製教支継第 で要地および北浦各地旅行中のた で要地および北浦各地旅行中のた

しかして八億増資の

の結果明年度の

(成) (本来) は、100 (本来)

信しいものを除き得たのは、全朝の はまに、鮎子がやつき様良の徴息ら

向印

全朝、結子は、久しぶりにピア

ない?」

れば三千六一

川日、滿鐵營業豫算社

万配當確實

萬圓

計上

金、する民間監察者の歴史並に最終的に変を開かれる日中野策官民協議會に處に

滿蘇水路協定

大藏省正貨政策更新に着意 議會前成案を見ん

買上げ値段引上げか 値段な多少引上げ決意の模様である質上値段は八圓八十銭さいふ換繁相 機覧相場十三圏以上に黙し安いため民間産金栗は金の吊上げな策してゐる惨蛛に鑑み大蔵省 カ政府の産金上買け値段發表により英米金塊相場騰貴し

問

六時散會した(単位千圓)

經常

月り得るとは不可解 以上の改革案 大淵理事東京 て語る

らう 邊が大綱な協議すべものであ に改革問題は中央で政密と軍部

十九日祭 浦銭本社と球所をの 流鏡本社と球所をの

の受疫性にも受虚すべき結果を搭 地の派州階級に資すべき各種事業 道さる、演練現行の組織改革に関連軍等務部の計畫なりさして報道さる、演練現行の組織改革に関 家に紫し事質問題さして 特に文武行政 るにあるさなしてゐる

依然懸隔

さいふや 資本の半額四億の政府持続は、東軍事隊の割別はあつても、八

でなく、療出典の関リ、抗菌の

を登成した結果が、事業資本の機能 下に征服した。最近三井が食職様 下に征服した。最近三井が食職様 を誘致し、金融資本の機能 も時間的にも荷くもせず、 あ。而して芙賞金運用は敷 松を放出したのは、

受る四億八百萬株の株式に 一覧される。一時に八百萬株の株式に 一様主の變動が、特に消滅物資 一様主の變動が、特に消滅物資 一様主の變動が、特に消滅物資 一様主の變動が、特に消滅物資 一様主の變動が、特に消滅物資 一様主の變動が、特に消滅物資 東軍事館の割明はあつても、八家院でないことを割明する」と願いてないことを割明する」と願い

木に恰を接く運動、政民の策士 燃ゆる其意氣を率直に誤へよっ 白熱耐臭代表が、変快長官で會 0 0 0

0 「あら、

作っなくて、

告らないて居るのかも知れないさ ので、標良がわざき、神田家に立 ので、標良がわざき、神田家に立

りやうがないし

九年度經常歲 八藏省豫算省議(第二日)の決定 其 李 度 比 记 百萬圓增加

時部 七一、000 九六、000増

三〇五、〇〇〇

中に取り地域を見積られたがためである。 本年度に比し、本年度に比し、本年度に比し、第二種所保険、「第二種所保険、「第二種所保険、資本利子税の減収、 た除き第一種がに第三種所保険、繁架収益税、職物消貨税等の大 本年度に比し、 本年度にし、 本年度を 本年度を 本年度にし、 本年度を 本年を 本年度を 本年度を 本年度を

四弗七

1

阪紡聯協議會

三十月午前七時二十

養國通』二十八日一八日午後三時經製會館に職合特別の一個一一八日午後三時經製會館に職合特別の「大田子後三時經製會館に職合特別」が総職合

◆村上義一氏(清線選事)同午前 本村上義一氏(清線選事)同午前 本村上義一氏(清線選事)同上 本村上義一氏(清線野取締役)

業が從來の傳統的黨際と因習を さの說さへ擡頭して居る折柄雨 さの說さへ擡頭して居る折柄雨 二十九日入港あめりか丸一氏(大阪信用組合専務 氏(滿洲國外交部總長)

國同全體會議

政黨聯合につき意見交換

九日午後本部に全體會議

き種々協議し

数を以って事態の振移を解説すべ の運動の真の成果は期も難い の運動の真の成果は期も難い では他送不干淡語

きであるさいふ事に意見の一致を

▲小串孝治氏(北大工學教授)同同上 鎌倉的相良

総子はびつくりして、さう問ひ った。 立たないやうにさしてるものだけに住んでるんぢやアない?」さ言一後着なんてものは、大振、人間に

では、お他が好いんだつて音かれた。 で、おかつてらっしやる難に。あなた。 であら、さらなんて言って、あな

こと、神田家に立ち寄と、 常然、神田家に立ち寄

噂があってよ」 「さころが、

わたし、まるで知ら

食社の方でだって知らないのですないのよ。何處に行ってるんだか

ない。 をは、彼女の相談にいる。 は、では、彼女の相談にいる。 はなの領域は、幾様にも動いた。 はなの領域は、機様にも動いた。

妙だわれ。それでは、食

さ租身の消息を知らせないで居る

のではないかさも思ったが、また

城島高次氏(同副長海軍中佐) 艦長)同上 電長)同上 **馬氏(軍人畵家豫備工兵)** 在幫氏(關東廳技手)同 生吉氏(松村組社長)同上

けは、飲かさず常偏せられよ スポーツの秋サロメチールだ

力は奮然として湧起する。

4

チールで、 的に緊張し、調子は良くなかくて競技に臨んでは肉體 入浴した後には必ずサロメ さないやう手當を忘れない 肉の痛みとを翌朝に持ち越 り戰ひの進むにつれ頑張り 當日の疲勞と筋

然し身躾みのよいスポー 陥り勝ちである。 臨んではスランプに

り出しの人類俳優でも思へないほ

われ。背廣なんかも、少し館色に

「あの植良つて言ふ俳優、今総倉

件優り相良

り取れないで競技に前日の疲れがすつか

頑張り上

疲勞を消

を流れるアムール、ウスリーの各 が流れるアムール、ウスリーの各 が高月では容易に纏まるもの主樂 が流れるアムール、ウスリーの各 が高月では容易に纏まるもの主樂 が高月では容易に纏まるもの主樂 が高月では容易に纏まるもの主樂 別職に行つた時、一ノ鳥并のさこの解職に行った時、一ノ鳥并のさこの前の日曜日に、鑑倉の 見て來たのですもの」

==

畵

紅

(236)

お魚は従来は飛き養験によって運ばれ日本の風物

の吹息種が爆撃されたわけです 一般が変されるやうな体感で満洲駒

事物および蘇陽氏在低甲における 明の公金十数萬風に上つてゐる機能となって新京監察員の中村監察 公私生活狀態等に至るまで極心神動となってある機能の中村監察 公私生活狀態等に至るまで極心神動となっていため

福州深環長山 列島 財 成で獲 物理能と画際こんだ日職職話 のである。 一名は内地鹿の が手に手をさって動

種大羽番、原色オーピントン三羽番、東京尾羽家食場よりのロード

のを試みてみるつらりです。或 は新らしい結果が得られるか知 は新らしい結果が得られるか知 れません、尚郷匹展整會に出し た満州産の吹送場は今度内地で を大の好評を博したさ言ふのは 小様の日本人には小様の場が恰ら

は でも同じ日に同じ は でも同じ日に同じ でも同じ日に同じ でも同じ日に同じ

養のため内地農秘管計量機能 が今回農事試験場の鶏、豚咬良計 が今回農事試験場の鶏、豚咬良計

でした、今度は発ご聴情向のもでした、今度は発ごを聴じてぬますが、これまでのものは極して整常、温鬱順のもの

洒落れ込む使節

これに引き代へ満洲産のお魚

日本へ初のお目見得

と豚クン

安堵の色で

晩秋を悼む

はかなき人生を傷み

自殺を圖る女二人

こがカルモチンな脈下

樂園協會の養倉式を撃行し定刻 野姜世勲の戦ひに火蕃を切時より試合に移り第一戦の を利用して 華々しく大派洲 敷知名士の来場などひ場内

察聴な組織して陸路來消、塞天、察聴な組織して陸路來消、塞天、

爺二─○綠友會B

無線電話

「東京二十八日餐園通」とは去る七月中旬頃から銀速中央電話局で自林中央電話局で同じ、 「東京二十八日餐園通」と同じ 「東京二十八日餐園」と同じ 「東京二十八日餐園」と同じ 「東京二十八日餐園」と同じ 「東京二十八日餐園」と同じ 「東京二十八日では 「東京二十八日で 「東京二十八日 #電話が開始される第である 神で來春四月から難々しく國際無い

(東縣の醜聞

高岡前参事官の瀆職嫌疑濃厚

遂に監察權の發

堂の出身者 匪首は講武

冬の御用意は此際に!! 半額以下の掘出物豊富

元 氧

北西の風晴 予朝 三十日

日本版畵展開く

リラの花咲くパ

偲川中期よりの代表作品集め

り明治時代迄の代表作品八百點で版画泉端まつて以来の大學で來格一月から六週間に取りパリの棒網館内の工學表記會では日本版画の新天地をヨーロツバに紹介するため今回

平潮(午前 七時五〇分 各地 温度 日時四〇分分

特別

一賣出 5

二十七日より七日間(第一回の品資切更に第二回品入荷)

札の一割より一割五分引 坂本商店內

でのふ領事館警察署員の手で さる

(=)

転続警員に連冊され取勘べの結果会く鬼族保之であること判明、奉天に於ける門永三蔵氏な殺害せることなスラく一自日したり天津總領事館警察署では直に同人の技術先たる扶桑館に張り込み中吉野道夫と偽名技術、廿八日外出先より歸宅したところな總領事館を来て電話』兇行後奉天な脱出二十三日大連出帆の天津鬼で吉野道夫と偽名天津に向ったとの磤報な得に奉天署よりの取押へ方打電による大きには、別行後奉天な脱出二十三日大連出帆の天津鬼で吉野道夫と偽名天津に向ったとの磤報な得に奉天署よりの取押へ方打電によ 犯行をスラー ・と自白

筝銃弾を發見

【新京電話】かれて大連署より

新京で逮捕

拐帶犯人

新京の强盗

マットリジェーだは二十八日午後 京警員のため取押へされたが投幣 京警員のため取押へされたが投幣 の金はまだ消費せず金額な所持し

餘程抵抗した形跡が歴然

門永氏解剖の結果

日十三月十年八和昭

滿洲拳闘協會發會式を兼ねて

拳銃戦を演ず

割に附したがその結果性が

人せい子さんも「さう~鬼がさくこの悲惨事に顔やつれした未亡

田 場内を埋め撃緩を送り刻々試合は 場内を埋め撃緩を送り刻々試合は けふ日米對抗大試

は、関係を対してリングは今や無動の極致 ・地に観察は我をおれる、大満洲製 ・地に観察は我をおれる、大満洲製

體育ボー

倍の参加チー

大會

急死す

ペストの疑ひ

けふ大連運動場で

『チチキル二十八日養國通』 解気 事(中二一行に佐り死艦・変編「戦争の名」 事(中二一行に佐り死艦・変編を変編を変編を表表を表示して、まますのと) 事(中二一行に佐り死艦・変編を変換を表示して、まますのと) 事(中二一行に佐り死艦・変編を表示して、まますのと) 事(中二一行に佐り死艦・変編を変換を表示して、まますのと) 事(中二一行に佐り死艦・変編を表示して、まますのと) 事(中二一行に佐り死艦・変編を表示して、まますのと) 事(中二一行に佐り死艦・変編を表示して、まますのと)

-○綠友會A組 |-○大王俱樂部

東京伯林間

ツ代表入京す

A越しの方には「東京祭」の豆提灯を送・廿九日、三十日の兩日、ダンスホー

::

|}

明瞭に聞える 桑原虎雄大佐旅順

婦人子供服:

バ・セー

ラ

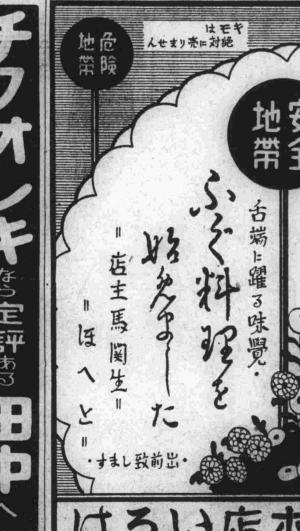
只今ラクダ屋の

流行。秋** 聚*婦 服 層

中山婦人服宮連鎖街

デンメイ・・ナツカワ・・ウシハラ・・ムラカミのミウラ・・名クインテツトー 日 公 開!! 日

する。定評ある :: do



代上断氏に引撃されて来速、直にかり変列車で拉翼級連絡除指線官の 山東出身滿洲兵送還

(俱樂部(集権)キューピーチ シチーム二―〇滿消俱樂般男子〇組(3)

一大一中人組

施療開始 赤十字社大連委員支部では 十一月一日から

日赤支部で

大一中B組二一〇大商B組 東生男子C組 一中C組二一〇黄業學校 大二中C組二一〇大商B組

樂部二一一滿消俱樂部

されたが残骸は山海闘終由追放の鎌定、黒真は山東出身端洲長り

ならば、二百餘圓決して繁優に非ずさ仰せ又その彩紋を温かを聴き等、一座お召しに入せの彩紋を温かを聴き等、一座お召しに内地に於ては約三百五十圓位の品、其無品

おります。けれども、持つて生れた病ゆる、何さ云つても棚に釘、たんと受けつけてくれないのさ。 さんと受けつけてくれないのさ。 さんと受けつけてくれないのさ。 かあしう 腹が立つやら、 なの心様がらで ――おぎんさん、私の心様が

○東京祭○

は、我手にかけて樂脈ごのた我して了はうさまで思ひました。いちてる心様をおざへつけて、ある時は良人の部屋で、ある時は、物下の隅で、さうくしこの歌楽に際れて居て、あの人が遺びつくば

五郎兵衛が繋をふるはして云つ

心とも思さず、

は前賣祭で五十錢づい割

满

(243)

兄だけを討つて、響討なした氣持 んて、お前たち夫婦の気めを思び 我家の方へ行

いっごうしてくく、お前さんたちにこんな事を云つてゐるんぢやな

て聞いてゐる

うしてわざく一情を折って、これを帰の仕合はせをおもへばこそ

る。私はお前さんを困らせるため

東西合同の

望されてゐた歌舞伎郎来遊が戲々 大歌舞伎が来演せず髪馴宗間に徐 大歌舞伎が来演せず髪馴宗間に徐 日から大劇 曲進行邊海ら乍き

雄秋野磯・郎三正部阿

黄の此・人三者太與の屋眞寫取早・屋瓜西・屋魚 キジモヨロコンデ グリコ・グリコ ヌサル

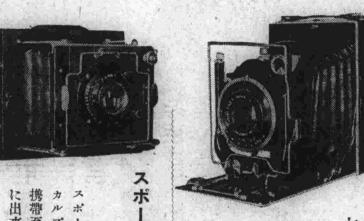
T六日は五日間 限り

急 用古 特約店大連市製作街四丁目大黑扇臺店、大連市監部通三三、電話三七二九番・振替士大連市監部通三三、電話三七一九番・振替士、大連市製。發資元 田中天 あ る質直ぐず 來 木い治

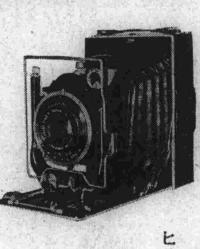
いさ下用利御を店弊な切親寧叮もでん何らな動活型川とラメカ



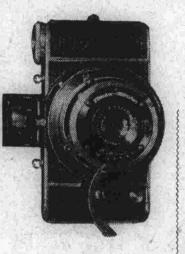
着荷種各ラメカーゲハイ



スポーツカメラ・テツサード四・五付 ツ用速寫カメラとして定許あるフオー 十五圓



ヒオニア・テツサード四・五付 きの廉價優秀品 工場の新製品 金百五十二



付きの超モダンな尖端的なれる廻轉二段伸び装置なれる廻轉二段伸び装置 あります 金冊六里とり 金百廿圓まで

獨逸製優秀寫眞機械 イハゲーカメラの誇りはー

最廉價の型より最高級の型に至る如何なる價格のも 四・五の鏡玉附にはカールツアイ



同じ調子に終ひまで用へる 中途に溶崩れることはなく

經濟第一の實用向高級品。

臭のあるのは普通品です。

てサラリと落ちず年臭い思 洗ひ流した時にヌラ

この石鹸は溶解適度にして



(告廣面全)

治療に對する觀念を正す

ラ

(四)

向

脂つぼぐ荒易い邦人の肌膚には 作用の緩和いこの石鹼が理想的

發揮いたします。 ちて、肌膚を清く 残さないから く、化粧に生彩を 整へて、化炸乘は 頗る緩和に、 泡沫立ち細 一段とすぐれて良 後に石鹸分を 、サラリと除 店商屋見处

②ミッワ 石 齢の 種類
の存成は 左記の 各種であります
の存成は 左記の 各種であります
の存成は 左記の 各種であります

店

本舗東京・兩國(日本行員米澤町) 〇丸見屋商

次したご傳へられる非常時國策 いて具體化するために、次の重 財子後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整了後、十一月上旬より九年度 整丁後、十一月上旬より九年度

後に來るものは

無力内閣清算の秋だ

なつてゐるのは主さして歐洲問題に對する帝國政府の態度は問題に對する帝國政府の態度は問題に対する帝國政府の態度は

日獨に轉嫁

命線は南洋の委会をほど新する。十八日午前

ゲ二十七日發電、ドイツの院返に一議は再隊しても至く無意義さされ、東京特電二十八日孁] ジュネー」より暗戦に乗りあげた職盟軍権会

軍縮會議再開の魂膽

を設定している。 をは、大田・東京を開催した。 をこの認が解へられるに至ったので、大田・東京を職代表をですイス氏は繋いて二十八日・東京を職代表を流音に説して、表演を選げる。 を認定しまする帝国政府の意向を質が表しませます。

九相會議

佐藤代表誤傳を正す

浮説に驚く米代表

デ

従量税は日

也番一冊町闡公東市連大 社報日洲滿聲 保田製版

一次補充の絕對性 要求全額が容認さるれば 三六 年迄は大

充計畫に關しその所信を次の如く語つた後四下したが車中記者に近く開かれる豫算閣議の重要問題として注目されてゐる第二次補優兩所書二十九日景國通》大角海相は天皇陛下の經過整濟部及び海軍機關聚校行業を奉返すべく二十九日午前九時東京驛

のと確信 必ずそ的 必ずそれ

は左續には思はない、整難局を打開しい本に洋々たるる

てま同じく一動さなり日本品は一一
一割の関税に相當し英國品にさつ
一割の関税に相當し英國品にさつ
一割の関税に相當し英國品にさつ
一割の関税に相當し英國品にさつ

差別待遇 を興へられ 生 別待遇 を興へられ は

浙江財閥

連繋をどうする?

政友東北大會

宋氏辭

職後の蔣介石氏

曜るべく宋氏の進 があるので勝氏の のがあるさ見られる となり内部に威と歌による画民政府の影響に根柢的

文氏辭任し

一煕氏を任命

廿八日中政會議で

兼職全部も

歳出入審議へ

第三日は三十日から

大藏省の豫算省議

【上海廿九日發國通】宋子文氏の

從價稅

間の帰植は総製品輸

歸歸數**慶**農學士 衣川義雄先生閱·馬俊雄先生著

産全講

後行 所 東京神田今川小路一ノニ書虫の驅除豫防には本書を見よ。 玉置姓一先生著 紫列/四一大 殿三百五八 特價一圓八十錢 送料十四錢 墨士 松島種美先生著 (定價二圓五十錢)特價二圓二十錢 送料土錢 洋服 品と技術は最高級 大連 連鎖術 銀座通 大連 連鎖術 銀座通 新園藝害虫學 詳解植物圖鑑 物の研究に採集に教材資料に參考者に是非 實際教授の經験に鑑み、所謂、宇 實際教授の經験に鑑み、所謂、宇 ととに努力した。― 学は氏序文抄録。 この製作法、細胞、さくら、あぶらな、花粉の發達及び胚の 「肉変目外一個微鏡、計業及び発色側の製法、ブレベラート 「肉変目外一個微鏡、計業及び発色側の製法、ブレベラート 「肉変目外一個微鏡、計業及び発色側の製法、ブレベラート 「肉変」、大きしか、大きに、一般性及び胚の 「根、菜、高等医質の胞子、かど、菊、緑鋼、苔質、果實、 「根、菜、高等医質の胞子、かど、菊、緑鋼、苔質、果實、 「根、菜、高等医質の胞子、かど、菊、緑額、下等連項、粘 「根、菜」、「一種物の一種物名、「根語案引添け。」 …… 植物學全般に亙り、観察・實験の初步を多くの寫生順と 「本書は本博物會會員中特に植物學教授に經驗ある數名が、 本書は本博物會會員中特に植物學教授に經驗ある數名が、 本書は本博物會會員中特に植物學教授に經驗ある數名が、 大學、中學語學校に於て植物を教授される時氏が近に文 特受驗生の好伴侶たると同時に獨學初步の方々の指針たらむ ことを期するものである。 本書は本博物會會員中特に植物學教授に經驗ある數名が、實驗 本書は本博物會會員中特に植物學教授に經驗ある數名が、 ^轉 岸谷 貞治 郎 各學校で植物を諸先生 廣島高等師範學校博物學會編 家食篇 家畜篇

兩 ズム

性について見る

1000 1000 1000

は 一致してあ となり では、これ では、これ

政界變奏

共 民族ようそかに日本か監主さらて 工程軟合産園が後て代数で励した。 一大に取り提続とキャッウェートの 後級五百名と共に回数民族復興が かに取り提続とキャッウェートの 後級五百名と共に回数民族復興が かに取り提続とも、一大の前端さらて歐洲諸民族と後医 年以來我国に亡命と日本在住国 原の前端さらて歐洲諸民族と後医 年以來我国に亡命と日本在住国 原、東京特費二十九日韓 正祖憲氏 老たるバンガリー館正は大正十四

東京に寺院建設計畫

で、「東京二十九日養國通過大磁管の 「東京二十九日養國通過大磁管の 「東京二十九日養國通過大磁管の 「東京二十九日養國通過大磁管の 「東京二十九日養國通過大磁管の 「東京三十九日養國通過大磁管の 「東京三十九日養國通過一大磁管の 「東京三十九日養國通過大磁管の 「東京三十九日養國通過大磁管の 「東京三十九日養國通過一大統管の 「東京三十九日養國通過一大統管の 「東京三十九日養國通過一大統管の 「東京三十五日本の 「

定價五圓・圖版八五カット一〇二個

回教民族の復興運動

E HOIS 富山房

直通列車試乘記。

滿、鮮、蘇の國境汽車行記

特派員南

である、列車は暴から東へ、蝦基 である、列車は暴から東へ、蝦基 うて、軽乗圏魔さ戦満國魔・走る うて、戦乗圏魔さ戦満國魔・走る

關東廳管內

参謀長

人口動態

一氏來朝 コニ十八日發國通 リカニ十八日發國通 リカニー・

然し多くは雑悪、南陽

ると述べてある、此の繁明に野にはドル貨の平價壁更なも考慮すると述べてある、此の繁明に野の平價壁更なも考慮すると述べてある、此の繁明に野

歌へられる客筋等が死活問題を歌とて十月五日から党施されたのが 野へられる客筋等が死活問題を歌とて十月五日から党施されたのが 野へられる客筋等が死活問題を歌とて十月五日から党施されたのが がでは値か百萬国内外の酸内振。タにして庇護大連マーチャントが り、六十數解の取引人、三千名さ 国常替低深の素固なつくるものさ

錢鈔市場の昨今の寂れ方はどうだ昨年までは世界銀市場として華やかに活躍を演じてゐた、大連

困難から不便不利な唱へられてる

管理法の木枯

洛葉布く

市場

山來高四千萬圓は昔の夢

今はタツタ百萬圓

借欵増額を交渉

央銀行再び

特殊銀行の設立問題も携 榮厚總裁の渡日目的

は殖産銀行等農業金融銀行設置の件等であると目され我が金融界は相當注目してゐる額の外日滿金融提携問題、鮮銀、正金との通貨關係に關する諒解確立及び滿洲に勸業銀行又入日入京して證認の打合せなならた、一行は約一ヶ月に亘り日本官民と折衝するが主なる目的は借款増東京特電二十九日韓日南金融振振の使命な帯びて来朝する滿洲中央銀行總統委長の第二十日教育するが歌声明専は一行に先ち二十二章京特電二十九日韓日南金融振振の使命な帯びて来朝する満洲中央銀行總統委長の第二十日教育するが歌声明専は一行に先ち二十二章

◆見芸博士配事代以来有関マダム の様色遊劇が虚々に擴張されて 紙上を駆けした事は非常時の今

の新金政策 ドル貨の急落と共に

カルの野内質値を随時變化せらめ以って一般特質の販売指導せんされて全を實質することはこれによってドルの野内質値を随時變化せらめ以ってドルの野外質値をコントロールし同時に海外との気がので、大きに世界市場に於いてしてドルの野外質値をコントロールしてドルの野外質値をコントロールしてドルの野外質値をコントロールしてはイギリスの陰替平衡資金の運

式、諸南品の品牌

株式商品昻騰

改造の成否に拘らず

満鐵適材を物

米ソ貿易

である、然し歌明の歌二十三日のアメリカ諸市場では第一にドル賞が意楽した、その反響に株式や融にないては頻楽校の品騰が目立ちにかいては頻楽校の品騰が目立ちによいては頻楽校の品騰が目立ちによいては頻楽校の品騰が目立ち

同期間に比較して職関實験の近次 の一つであることは明歌である、 の一つであることは明歌である、 の一つであることは明歌である、 の要表により本年一月から八月 に至る八ケ月間の米ン貿易を前帯 がある。

智)を見るさ左の通りである(単位千 ケ月間 り減% ニ リ減%

金融顧問招聘

關東煑を

日龍石龍正宗

\$

「最終」「関ひ人が是非心得なば、最終」「関い人が是非心得なば

DLYMPIAN

町谷竹南市崎尼

二六阪大替振

◆社会の各個人が終えに覚醒せる 即家光浄土の管理を見る事で職家幾の生活を送る時配會は此土

堅牢・優美な安心して買へる

ではつてか枉れるを確さんや……ればこれに從ふ。秋へすんば何ればこれに從ふ。秋へすんば何れ

である。故に信仰

● 本他の飲外が飛んでより撃一ケ 月は流れた今日、胡鹿な悪に光 る命たき壁を敷へ――三人の心 境は如何なるものか?自實の念録 む能はず反面に滿つる事な 水の

が歌されてゐた 一般には

カ る、要するに金の震質によつてド シドンにおいてはた大統領の演説のであるからドルの金純分を観時 リカにおいては最近日々に新事態 袋がでいたいて物質の安定を金剛する。モンタギュ・ノルマン氏が「アメ 米ツーカ と 要するに金の震質によつてド シドンにおいては最近日々に新事態 袋かのであるからドルの金純分を観するも モンタギュ・ノルマン氏が「アメ 米ツーカ と 要する事によって物質の少定を の要とを見てゐるから何人も繋ぐ がた

戦火」 国家突躍が如何なる政治的意 大ノ国家突躍が如何なる政治的意

が行はれてゐるが、米國側さして

で、の如き同社にさつて静い館の事業。その充実方策が且下省騰和の職にない。意言支配の充実擴大に伴い各地の支配出場。 に対してを持ちてある。 過級の新株衆集 しては不充分であるさの見地から 方が、脚本難に多くの製代が相 方に まって世界以上の成績を得たので 急いで担る場合現在の組織を以て 支配 こことにで充分であるさの見地から 方に 東京特電ニナル日孁 消殺の事 が事實上東京支配のみに一任さら 巻き

貨商組合長選子解氏は左の 支配の主要業務

商品を慮分し得るしていまして によって米國は生産過剰品でして その處理に最も困つてゐる此等の であるいなのであらう、これ

ープの化裝

る顧問を招聘して同

さくらなっし

アターカデス

製橋ガス食社前電話三三八五

浪速亭

めました

実用新案一二二二八

おいこさは止むを得ないこさでないこさでは止むを得ないこさで 人さ違つて法律に闘する理解が

一到氏(溝織々道部輸送器)一到氏(溝織々道部輸送器)

宋子文氏愈々齡

な人物が作の方針と

ウャスキー









質用足袋卸賣 山本洋行

醫学博士 腎肺炎・ 滥谷創榮 血壓及婦人 內科 原及慢性請病 X 線 完 備 of

呼吸器及消化器慢性病

肺門淋巴腺炎及 费高 不良

the Taste 秋冷身に沁むの折 ジェイ グレーブスマルショー二、五〇 本各地名産 ワイン ボートワイン三、八〇 界各國酒類 三、五〇 四(00 鹽数の子百多、三〇 珍 食料品 .1 子百多 五五五 9

記和洋行 ノ破打の切り

スフェチン がせねつ、頭痛、ふし解熱鎮痛新劑

班 章婦、乳汁不足 類 結核諸症、疲勞 無 養障害、 虚弱

全說明書(本舖) 百貨店にあり し易すさ

小管 商會藥品部 玉置合名會社

 (Ξ)

定期航空の

日滿夜間航空連絡で

一日から實施

ヤを改正

婚約指環や錦紗の長襦袢なざ まや流れ質

滿電の力戦空

しく

きのふう式

蹴球戰

0

内地逃亡直前受出しに來たが

質札紛失でオジ

だは、かその押送されたがその押送さ

既衆の聲援に

試合終始白熱

衆の整選に力附けら

スチュワー

ド選手遂に判定勝

血戰

きのふ日米拳闘試合

一〇大二中人組

連堂 此日實上高四萬一千〇〇八圓也四、二) 法政勝つ 六大學リーグ

慶法第三回戰

南滿武道大會

男子(2組 (二) 男子(2組 (二) ニー〇モンゴリアン キリン(集部 コスモス(集部 コスモス(集部

ー倶樂部

1 - ○ 4 大 6 B 組 子 8 組 子 8 組 子 8 組 子 8 組 子 9 組

法政 鴟灣、若林、南、倉、早川、櫻井 法政200

(整備) 貨車俱樂部学の組(二)

名逃走す 祭隊員 大連へ押送の途中 刀行方を捜査中

旅順競馬

第六日成績

館コット鉛筆

初段以上三段 ・井(工夫) ・井(工夫) ・本(正元) ・神(工夫) ・一等堀谷(大連商業)二等岩永色 ・(育成)三等阿久井(工夫)四八 ・(育成)三等阿久井(工夫)四八 ・(親子常教員) ・(親子常教員) ・(親子常教員)

n

井ス式 術、

洗

御振袖衣裳もあります

敷島町四

Ŧi.

敷島美容院

滿消俱樂部(整橋) 本ユービーチーム 優勝ドラゴンチーム 全一般女子 白 楊 舎二−○歌雀俱樂部 ドラゴンチームニー〇 締友俱樂部 ★第一回(八〇〇八頭) 1萬年喜 (中島) 2凉海 3名古屋三圓六 (中島) 2凉海 3名古屋三圓六

二回(八〇〇七頭) 1 初姫

宮城縣物產販賣事務所 大連市近江町一八七

仙臺味噌新荷着

和二一〇大帝 A組 生男子 A 組 一一〇大帝 A 組 一人)な老虎 3花園二圓(一、四回(一〇〇〇八頭) 1勝崎 本)21篇3端風二圓二(二) 本)2伯樂3安宅三圓二〇

● 學生男子B組 一 日 組二一〇大商B組 一 日 組二一〇大商B組 一 日 組二一〇大商B組 一 日 組二一〇大商B組 一 日 組二一〇大商B組

◆ 歴史男子で組 ● で組二 — ○大二中で組 ● 校二 — ○大二中で組 ● 校二 — ○大二中で組 ● 校二 — ○大二中で組 | C1二〇〇七頭旅順騎友| C1二〇〇七頭旅順騎友 公正8 現月二國(二)

(一二〇〇七頭優旅順商 で、一回 (一四〇〇七頭優南流電 一回 (一四〇〇七頭優南流電 一回 (一四〇〇七頭優南流電 四個(一〇〇六七頭) 1四個(一〇〇六七頭) 1

十四回(二二〇〇七類) 1

命運 金イラネバ



日本一定評ある東京一局島易断 懸望にはり引續き最後の日の

的中する事神之如と的中する事神之如と 好機再びなし今直ぐ來れ今日の鑑定は明日の幸福 十一月卅日迄 戦定は一人づくで秘密 は滅れぬから安心代人



だから彼自鬼職人ではれずからそれれない、そこで 最大阪度の三十個な の足でベロケに赴き

て行ったのだ

● 良くダズルしてポスト左にトラ サードルーズの球山崎受け單身

只管威謝の他は御座いません謹んで 「大藏ざらへ」大盛況裡に終了致しま して今更ながら皆様の御愛顧深きに



を缺いてゐる。 シュ製品の具備する に似てわるが、ボツ 配こを ボツシュ製品 それ等の模倣品は外 日本總代理店 を乞ふ を乞ふ イリス商會

大連ナニワ町

所

御注意の上排撃され 市場に存在する無數

大連百貨店四階

日滿提携して響く産業行進曲

撫順の勞働事情は

常備工これをさらに二種に

ないない。 ま、作業に従事せしむるかさいふかうして募集した工人は直にそのない。 ない作業に従事せしむるかさいふからでは、 がうして募集した工人は直にそのない。 ないが、がらでは、 ないが、 ないがが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないががが、 ないがが、 ないがが、 ないがが、 ないががが、 ないががが、 ないがが、 ないががががががががががががががが

六千枚に遊してな

「さうだよの金様で替え人ほどの

して並んでみる

「君の顔はざこか味噌桶くさい

斷然今回移轉

明春三月末一齊に

鞍山の發展著しく

神医しゅくであらう。 神医しゅくであらう。 神医しゅくであらう。 神医しゅくであらう。 神医しゅくであらう。 神医しゅくであらう。

-ル、オリオンの開業脱ば二十八 を怠いであた當地唯一のダンスホ た怠いであた當地唯一のダンスホ

出午後四時から新裝金く成つた新

學校植林の

土地見當る

四平街小學校

方面三原、三続に南大街新伽町方面三原、三続に南大街新伽町であった。

五里、その他の五

圖の宅地飲付料金け

80

吉近

郎

青空ホテ

口襲撃匪賊の 一頭目を逮捕

事件以來八十日目に 殉難者の碑前に罪を謝さす

廿八日奉天

に到着

は恒例によって定刻

中谷

連 1044

和楊(錢鈔、

イフつて奴を見たこさもないん「散寒いふな。われくはそのワ 大きな壁をすんなよ。

山路さんがモーションを起してがない。 解まった空氣の中で 路 波の引いたやうに鬱まった。 話めてゐるやうに思けれて爲方 こかに信子機は自分の方ばかり

京



1 年にして正式代表さらて認めらいよくより京開総の開通からいよくよ

鐵都鞍

秋季演奏會 ラス バンド

だつて婚約中ちやないかし 捨てたもんだやないな。これで 報問が襲来する ついひがら、那賀し鏡の中へ入

舞ひ込むかも知れないぞ」 「さあ、何さもわからんよ」 「ひょつさしたら おれ 來ないかなあし

秘下 結 腸 痢 病



鐵龕公園の 道路開通式

の明治

八厘さなり従来に出

五 白減五人男は、手品や説教能や 本業者などの絵製の合間を借りて、金 体験の合間を借りて、金 体験の合同を借りて、金 体験の合同を借りて、金 体験の合同を借りて、

「待つてましたあ!」

東職務會是東港田及び警察第二分・大學校職械の必要を縮続して土地、特色中の處此の程下三強附近に恰別の土地を野見したるより微地方を野見したるより微地方を対して土地と野見したるより微地方を対して土地という。

金州の名所増える 山に向ふ途中観道緑路な越えるなから今度新設された立派な道が見えなから今度新設された立派な道な路により自動車でも登り得るから立方ので見る金州の名所が一場がは近く

日滿臺鮮運輸

三萬兩、戀の道

れちや困るよ」

「さうだれ。あい、いまって、悪 ラブ・レターが來るから知れな 「その様は誰だらう」

「誰かな」「能かな」 明するわけにもいかない。 「大將の隣は夫人らしいれ」 さ、小泉が鏡の中で威張つてゐ

て、小泉が囁いた。 **や影氣なつけてゐる。被手さざわ** が島は默つてゐた。するで小泉

で影響なつけてゐる。拍手さざわ逸見さんだ。我田川水流にひとり

(26)

一郎著)骨て刊行された頃増補國民小訓(德富裕

称に基因するの上せ

ないなからける

学五00三番

腸の施力を

合献オセロ洋行市銀座一丁目七

に内分泌の選出を盛んにする事にありますが、これ方覚疑の根本條件は胃臓を强くし栄養を進め、のです。

野利者として、人生を十二分に味び眠すことが出來す、全人間活動の厭失で、旺盛な精力の排毛は常にす、全人間活動の厭失で、旺盛な精力の排毛は常にする人間活動の厭失に止ら

「御展等、同十一時四十九分新 日宮神祇、標題などな指呼の内 日宮神祇、標題などな指呼の内

・ なさいつてる 保験食品を有して、 金を進用し 機で、 観行を有し信 金を進用し 機があるばかりで

株的存在と関家的利機さに依存し る。此時に酷り機り消滅は、其様

軍部案の再吟味

解體論の實際的難點

【福井二十九日發國通】天皇

敦賀に行幸

大皇陛下

界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔領 盛武 村 本 人剛印 地番一冊可謂公東市連大

社報日洲滿社會式樣所行動

一藏省正貨政策更新に着意 議會前成案を見ん

度經常歲

て今期議會開會前に於て大藏省の成案が出來るものとみられ其成行きは重大視されてゐる「大却つてこれを前提とする確然たる正貨政策の樹立をなすべしとしてゐる模樣である、從って居り英國に於ても平價切下げを當然の道行と心得てゐるのでその平價も左程重大視する必要なるとかの問題に當然平價切下げと常然の道行と心得てゐるのでその平價も左程重大視する必要なの不居り英國に於ても平價切下げと不可分の關係に於て考慮されねばならぬのでその平價の下げの懲明を行ってゐる程で我國が獨り舊平價解禁を行ふとは何人も考へて居られて居ら来の職談に當然平價切下げと不可分の關係に於て考慮されねばならぬのでその緊懼するころは經濟と成立。 現行の産金貴上は常替差損金の補塡を目的さするもので貴上値段も一刻八個八十銭で暫定的便選を以て臨んであるが之が本物的場合を以共に我國産金政策乃至正貨政策の確立を圖る事を喫緊事として慎重に調査を進めてゐるが之が本物的場合を以て不顧明な政策として世界的不評を受てゐるが我大藏當局に於ても米國の眞意に對し明確の判斷を下すとさるれてゐるがこれが効果に疑問があるさ共にその目的語情は非常替の引下げ又は歐洲金本位ブロックに點する挑戦にありさも舞られ避さされてゐるがこれが効果に疑問があるさ共にその目的語情は非常替の引下げ又は歐洲金本位ブロックに點する挑戦にありさも舞られ避さまれてゐるがこれが効果に疑問があるさ共にその目的は非常な事故を改策を究施するに至つたことはその目的が一般に物便吊上げに存するもの「東京二十九日後國通」米國大統領ルーズヴェルト氏が新連金政策を究施するに至つたことはその目的が一般に物便吊上げに存するもの 「東京十八日養國通」大藏省集第名語第二日は十八日午前十時よ 一般用記述に開催、高端嚴相以下各關係官出部明年度談入見稱歌 一般大使各種談入に就多評無部數を製けて説明する所あり、蘇 一般大使各種談入に就多評無部數を製けて説明する所あり、蘇 一般大使各種談入に就多評無部數を製けて説明する所あり、蘇 一般大使各種談入。

人藏省豫算省

日議第二旦の決定

萬圓增加

員

では最近寛上げ 買上げ値段引上げか 値段を多少引上げ決意の模様である 換算相場十三圓以上に難し安いため民間産金黎は金の吊上げな策してゐる情熱に艦み大藏省

六時散會した(單位千圓)

經常

印 粗 本年度に比 C

七七二、〇〇〇 七三、〇〇〇 七三、〇〇〇 七三、〇〇〇

\$

【東京二十九日發國通】アメリカ政府の産金上質け値段要表により英米金塊相場騰貴 問 題

制制 何り得るとはて 大淵理事東京 改革案 て語る

(日曜月)

邊が大綱を協議すべものであに改革問題は中央で政告と軍部

拓務省自重

大九日安国通」接続では 一の可る 一般最大りさして報

が、 一郎ち拓務省さしては右の機本方針

國

问全體會議

政黨聯合につき意見交換

日印政府會商

日愛國通』二十八日一八日午後三時總製會館に職合核別。

の食廠の結果三十十午前十一時廠 の食廠の結果三十十午前十一時廠

阪紡聯協議會

依然懸隔

後本部に全機会議と

表だ明かならす而もその動機に この説さへ墜頭して居る折柄刺 この説さへ墜頭して居る折柄刺 この説さへ墜頭して居る折柄刺 の運動の真の成果は期じ雄い の運動の真の成果は期じ雄い で依つて國同さしては飽送べ干渉法 でなりつて事態の挑移を削減すべ

きであるさいふ事に意見の一致を

るにあるさなしてゐる

統一の可否

で後の飛駝に腕へ、今日の不便なで後の飛駝に腕へ、今日の不便な お聞し事丘欠な場合は、一段館を、年前十一時職務僧にポアー長館を、年前十一時職務僧にポアー長館を、

遺が先づ定まら

重大な影響であ 能

は、独して良化

ばわけなく見つかるわよ。わたも

行って見るよりほかに、手数の取りて見るよりほかに、手数の取り

思ひつくさ同時に、鮎子は

ちっか、それ等は送津命会に依る 教験を以てすれば、ごうも良く有 教験を以てすれば、ごうも良く有 連がコツソリさの 見の段取り。 の段取り。 ・ で、変換起音で含むか、お他が好いんだつて言ふと聴か、変換起音で含むが、お他が好いんだつて言ふと聴か、お他が好いんだつて言ふと聴かあつてよ」 木に怖を接く運動、政民の策士 燃ゆる其意氣を率直に訴へよ。 0

市長の自動車に歯が生えた。 自殺、溶性の風はあらい。 はごも、あの人、さても膨人だから何を懸徐すべきか。 して、痩と出さうさ思つてるんだ して、痩と出さうさ思つてるんだ。 して、痩と出さうさ思つてるんだ。 から、宿らきめないで、ぶらくしさ 歩いてゐるらしいのですもの」 総子は、游石に、本盤のこさが た。

益 金四千萬圓 が配當確實 計

清線九年度像第中、繁製物支像第 で東地および北浦各地旅行中のた の地でが選延してゐたが、同理事 が地でが選延してるたが、同理事 といればいいで、三十日軍役割談

滿鐵營業豫算

る鐡道および石炭

世に富金は八分配富さすれば三千六は ・ では、八分配富は既 ・ では、八分配高は既 ・ では、八分配高は既 ・ では、八分配高は既 ・ では、八分配高は既 ・ では、一 では、 ・ では、 ・

百萬國見當だからこれに法定補立 ・ 職役數與金及び後期縁越金の 次 ・ 職役數與金及び後期縁越金の 次 ・ 職役數與金及び後期縁越金の 次 第の決定によって はる模様である。なほ上記のこさく燃業物支強

紅(236)

映報された事に基くものである 南京政府に報告した、この報告が

計本年度に比し

臨時部

五〇、〇〇〇

世代と

三〇五、〇〇〇 七一、〇〇〇 七一、〇〇〇〇 九六、〇〇〇〇 十

四弗七 「あの様なって言ふ旅後、今郷倉」てる人のやうに見えたわれるだもしの中で、友達は 併優,相良









変した。 「おら、そう?」 「あら、そう?」 「あら、そう?」 ・ 立たないやうにざしてるものだけ ・ 立たないやうにざしてるものだけ ・ ご」 ・ さうした説明を購入さ、鰡子は ・ ご」 ・ ご」

食職の方でだって知らないのです ないのよ。何處に行ってるんだか はいのよ。何處に行ってるんだか 「あら、娘だわれ。それでは、食 さらした説明を除くて、 あるひはそれが、様息ではないから、 あるさずれば、常然、対して、 をあるぎずれば、常然、対して、 をあるぎであるも、 があるぎであるも、 があるぎであるも、 があるぎであるも、 がは、 をあるぎであるも、 がは、 ではなの余様は、 を放ってはないかさも思ったが、 をかってはないかさも思ったが、 をかってはないかさも思ったが、 をかってはないかさも思ったが、 をかってはないかさも思ったが、 をかってはないかさも思ったが、 をなった。 にであると、 をかってはないかさも思ったが、 をなった。 にであると、 をなってはないかさも思ったが、 をなった。 にである。 ではないかさも思ったが、 と、 ではないかさも思ったが、 と、 できないで居る。 ではないかさも思ったが、 と、 できないで居る。 できないで居る。

を受験を関き来る三十十古野職工の 大管来栖通融局最等を強く大阪に 差間かれる日中野策官民協議管に處 がする民間監察者の態度並に最終的 がする民間監察者の態度並に最終的 がある日中野策官民協議管に處 を関する民間監察者の態度が、最終的 がある。 委員會を開き來る三十 双橋無電契約

能しているのな聞き得たのは、全郷の日本に、総子がやつて極臭の徹底となった。 向 (H) 現に、この前の日曜日に、鑑賞の別職に行つた時、一ノ鳥井のさこり ろを歩いてるあの人を確な、確に見て來たのですもの」 三書

疲勞を消し

頑張り

明していた。

「また、しかし、それ人遊びちゃいん。ことだった。

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、まるで生学別のやうに、が、そんなことを開塗へると思ってるた。

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、まるで生学別のやうに、があってよ」

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、まるで生学別のやうに、があってよ」

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、まるで生学別のやうに、が、そんなことを間違へると思ってるた。

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、で、そんなことを間違へると思ってるた。

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、などでは、強力違ってることであってよ」

「大丈夫よ。わたしほどの映画道とは、で、そんなことを間違へると思ってるだ。

「大丈夫よ。わたしほどの映画道と、で、そんなことを間違へると思ってるだ。 「大丈夫よ。わたしほどの映画通でもつしやるの?」

陷り勝ちである。 り取れないで競技に 前日の疲れがすつか 臨んではスランプに

マンは、 然し身躾みのよいスポー 肉の痛みとを翌朝に持ち越 さないやう手當を忘れない チールで、當日の疲勢と筋 入浴した後には必ずサロメ 競技が濟んだ後と

力は奮然として消起する。 的に緊張し、調子は良くな り戰ひの進むにつれ頑張り かくて競技に臨んでは肉體

スポーツの秋サロメチー

けは、缺かさず常備せられよ

お魚は従来は飛ぎ登動

よって避ばれ日本の風物

動物使節に関して頭かに語るの敗民種が機能されたわけでするが、監督役の浦江技手はこの一島が愛されるやうな傾向で満洲馬

殊に最近の漱行は小脳の

郷が濃厚さなり窓に監禁艦の数一度動林氏の安東在鉱中における震戦とした前安東駅参事管路間における震戦

要・事務および蘇陽氏在低中における 職 官及び奉天眷公塾過數の動語 間 官及び奉天眷公塾過數の動意能が に かって 新京監察戦の 申付監察 に

の改良馬は今度内地で

リラの花咲くパ

徳川中期よりの代表作品集め

版畵展開く

洒落れ込む使節

これに引き代へ滿洲産のお魚。

日本へ初のお目見得

と豚クン

職のため内地農株省青金種総場が今回監事試職場投手池江八百額氏 が今回監事試職場投手池江八百額氏

後来も内地腔の極続、極端を向しました、今度は飛ご変帯順のものでした、今度は飛ご変帯順のもののが試みてみるつもりです、或のが試みてみるつもりです、或のが試みてみるつもりです、或のが試みてみるつもりです。

東縣の醜聞

高岡前參事官の瀆職嫌疑濃厚

遂に監察權の登

「家天電話」犯人丸茂保之のため

晩秋を悼む

はかなき人生を傷み

自殺を圖る女二人

程抵抗した様子で或は終親後外親が鬼族が終親した際、門が氏が除

满

語るの色で

づさる

さのふ領事館警察署員の手で 犯行をスラノ ・と自白

緊然署員に逮捕され敗職べの結果なく鬼族保之であること判明、奉天に於ける門永三蔵氏を装ぎせることをスラく~自由したり天津總領事館警察署では直に同人の投資先たる扶桑館に張り込み中吉野道夫と偽名投流、廿八日外出先より締宅したこころを總領事館東宋電話』兇行後奉天を脱出二十三日大連出戦の天津鬼で吉野道夫と偽名天津に向ったこの職報を得た奉天署よりの取押へ方打電による天津に向ったこの職報を得た奉天署よりの取押へ方打電によりの取押、方打電によりの取用、方式を表している。 拳銃弾を發見

一十 るこ連目に取る主人の捜査に引続 とい子さんも「さうく〜鬼茂さ の死 人せい子さんも「さうく〜鬼茂さ の死 人せい子さんも「さうく〜鬼茂さ の罪 なし逮捕されましたか」こさすが した 安堵の色を顔に浮べて譲る たい間色々さ皆さんに御心配を かけて真に潜みませたでした、 もうって帰郷の人は決して悪いこさがあ してぬれいささても信用し交際 してぬれいささても信用し交際 してぬれいささても信用し交際 してぬれいささても信用し交際 してぬれいささても信用し交際 してぬれいされば自分のいたら知事 してぬれのがこの度のやうな事 してぬれいさいました。 してぬれいさいでした。 してぬれいされば自分のいたら知事 してぬれいさい。 というない。 といるない。 餘程抵抗した形跡が歴然 門永氏解剖の結果 新京の强盗 拳銃戦を演ず

中分域新京城内無運路劉樹坦(mx) 中分域新京城内無運路劉樹坦(mx) 第四點を強奪せんさしてゐるのな 第四點を強奪せんさしてゐるのな 第四點を強奪せんさしてゐるのな

滿洲拳闘協會發會式を兼ねて

三十八日午前家時三十分ごろ市内 東町六一番地野村元吉の妻ウメニー 東町六一番地野村元吉の妻ウメニー 選手は二十八日入港の長山丸にての繋管式記念日米大試合に出場の の養命式認然日米大武合に出場のした多賀安郎、植村龍郎樹氏の名歌との養命式認然は、戦痛劉鵬館、本社後と、母熱化して行き、特に歌地に離つ前殿場において襲行の大溝洲劉鵬、場内を埋め歌波を送り刻々は合は前殿場において襲行の大溝洲劉鵬、場内を埋め歌波を送り刻々に改合は前殿場においていた。徐翌のファンは早くもけぶ二十九日午後一時より連鍛街、て落した、徐翌のファンは早くも

動してリングは今や際動の極致 は、関協会がデビューもた堂々たる歌 がに観察は我を忘れる、大浦洲撃

警察芸世戯の戦のより、大番を切っ一時より試合に移り第一戦の舎に移り第一戦の舎

門師茶業滿戲觀察團小山金作團長

視察團離連

お茶いか

樂部二一〇綠友會B

約二倍の参加チ ふ大連運動場で 大會

(まる七月中旬頃から毎週 中央電 県京二十八日登岡通) 遂信省で 無線電話 の試験を行ってゐたが最

く市内電話を殆ど同

堂の出身者

鳥畑指導官語る

氣

二十七日より七日間(第一回の品賣切更に第二回品入荷)

〈賣出~

村の一割より一割工分子 **吸本商店內**

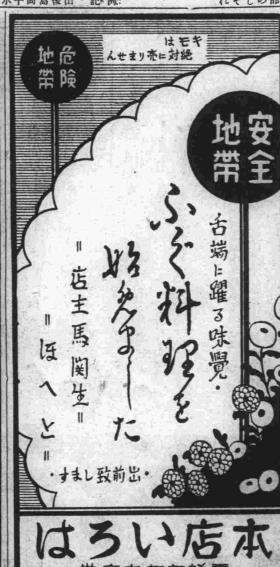
俱樂部(集機)キューピーチ ——滿消俱樂部 和 大組 中 A 組

一大二中B組 日赤支部で 施療開始 十一月一日

卅 デンメイ・・ナツカワ・・ウシハラ・・ムラカミのミウラ・・名クインテツトー 日 公 開!! ;; 11

なら定評ある

里勢护連



湿されたが寒部は山海鵬經由追放の梁定へ寫真は山東出身満洲足倉庫に一時收容され、同午後七時出帆二十六共同丸で腹離地に溜上動氏に引軽されて來連、直にトラツクで地頭に運ばれ第十

山東出身滿洲兵送還

いるに、アイルでは、ころとからに、アイルのイングルスのとうで 8 又その柔軟を温かを整さ等、一度が

原書版のため助押へされたが投票できまりが 京書版のため助押へされたが投票できまりが 京書版のため助押へされたが投票できまりが の金はまだ消費せず金額を所持し 新京で逮捕

拐帶犯人

けふ日米對抗大試合

急死す

2. つきマストに非すやさ外生 ストの疑ひ 八日發國通」齊克

●・廿九日、三十日の兩日、ダンスホール大連會

一七五〇九號)

所屬特務艦能量のの向置を

流行 只今ラクダ屋の ----

ての秋を教で帰 飛帽子。 中山婦人服宮連鎖街

士供服·

冬の御用意は此際に!! 半額以下の掘出物豊富

◆ 東京祭 ◆ 上でに関されてある ・ 東京祭 ◆ こでに関されてある ・ 東京祭 ◆ こでに関されてある ・ 東京祭 ◆ 中原 虚彦監督の第一 ・ 中のの原作物色三浦 ・ 中の原作物色三浦

おりがちられるいろくなべたとないやりでしてんを受けつけてくれないのさる

五郎兵衛が撃なふるはして云つ

心さも思はす、こ いたしました。恨んだ事

おけまに巻込まれて了つた。おけるし下さいますやう」

五郎】
・ 『寫眞は延見子、海老十郎、三 「寫眞は延見子、海老十郎、三

等二圓、三等一圓で特等及び一等

おゆるし下さい

どうぞ、すべては水に流して

ればこの場が納まりません。五郎の人が寛人の職をいふのは、身を切ったが、いはなけまられるより辛いのだが、いはなけま

おこのが聞き辛さうにして、何れた事をさせたぐらぬだもの」

にこんな事を云つてゐるんぢやないとこんな事を云つてゐるんぢやない。なくつく事はない

んな小娘にまで知悪かつけて、大かうしてわざく一情を振つて、こ て、智悪を遂げ、私が語らひで、 になってくれさ、鱗な理解をつけ になってくれさ、鱗な理解をつけ 五郎兵衛だけがい目を織やから 離れも何さもいはない。

んて、お前たち夫婦の傷めな思ひのた、人に手引なして殺させるな ながら、我家の方へ行った顔をして、夫婦を

急

あ

る賀直ぐ教

(243)

いろは、中村高三郎、嵐雯五郎、門、市川荒市郎、中村信濃、澤

山延見子、

社中、浄瑠璃竹本小松、竹木音楽 竹本雛子らが加つて陣容を充實し

型されてるた飲舞伎が歌歌は後久しく で変れてるた飲舞伎が楽説は後久しく で変れであるた飲舞伎が歌歌ではなく で変ない。 女優界の第一 奏演曲進行邊海ら乍き

> キジモヨロコンデ グリコ・グリコ

ヌサル

一日から大劇

東西合同の

雄秋野磯・郎三正部阿寅の此・人三者太與の屋眞寫取早・屋瓜西・屋魚

階上八十錢を六十錢 間下六十錢を四十錢 一日迄一枚御一名 階上八十錢を四十錢 冊一日迄一枚御一名 冊一日迄一枚御一名

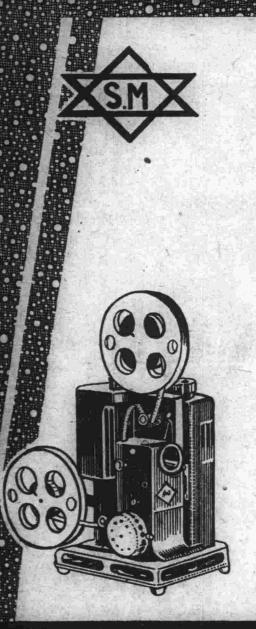
御運びを御待ちして居ります。尚店内には歐米各地の各種最新型寫眞機が皆様の



か襲を市全て銃闘機の涙とひ笑 浴水海ご者太與

用古 特約店 大連市聖德街四丁員大馬大連市監報運三三、電話三七一九番調製 發賣 元 田中

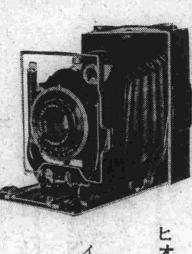
いさ下用利御を店弊な切親寧叮もでん何らな動活型川とラメカ



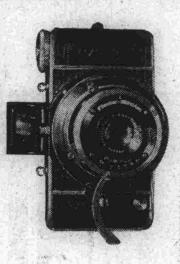
着荷種各ラメカーゲハイ



スポーツカメラ・テツサー



ヒオニア・テツサー きの廉價優秀品 二段伸びオウト 工場の新製品 金百五十 百世圓ョッ



付きの超モダンな尖端的なれる廻轉二段伸び装置なれる廻轉二段伸び装置 す。金冊や引しり型とベスト半切型の二種

獨逸製優秀寫眞機械 イハゲーカメラの誇りは!

を揃つて居り F四・五の鏡玉附にはカールツアイ廉價の型より最高級の型に至る如何なる價格のも



達一語商入輸直機填寫



サラリと除

店商屋見丸

快適

小平 動氏



脂つぽく荒易い邦人の肌膚には

作用の緩和いこの石鹼が理想的

の石鹼は左記の谷橋でありますの三ツワの酸像を付けた代表的。 ◎ミッワ・ス ノー 石 輸 落良き洗剤用・籽末石輸 素良き洗剤用・籽末石輸

本舗 東京・兩國(日本福島米澤町) ◎ 丸見屋商店